

一般言語学論叢

第 22 号

2019 年

【論文】

トルクメン語の音調素描 福盛 貴弘 (1)

【研究ノート】

「大阪方言 2000 文」のアクセント 福盛 貴弘 (16)

エレクトロパトグラム(EPG)およびサウンドスペクトログラム(SPG)資料
—日本語の撥音— 桐越 舞 (136)

投稿規程 (199)

規約 (200)

.....

筑波一般言語学研究会

Journal of General Linguistics

Vol.22

2019

CONTENTS

Articles

Takahiro FUKUMORI: A sketch on pitch in Turkmen 1

Notes

Takahiro FUKUMORI: The list of accent in ‘The 2000 sentences of the Osaka dialect’ 16

Mai KIRIKOSHI: A list of electropalatograms and sound spectrograms: Mora-nasal in Japanese..... 136

Information for Contributors..... 199

Rules and Regulations..... 200

Published by
Tsukuba Linguistic Circle

c/o Ikeda Laboratory, Doctoral Program in Literature and Linguistics,
University of Tsukuba
1-1-1 Tennodai, Tsukuba
Ibaraki 305-8571, Japan

「大阪方言 2000 文」のアクセント*

福盛 貴弘†

キーワード：大阪方言 2000 文、大阪方言アクセント、高起式、低起式

1 序

本稿は、Frei (1953)とフレ (1971)を基に作成した福盛 (2014)による「大阪方言 2000 文」に示した文のアクセントを記したものである。京阪式アクセントは、中井 (2002)によって京都方言アクセントが、杉藤 (1996)によって大阪方言アクセントが網羅的に記述されている。しかし、これらの辞典では、筆者の世代 (1970 年生まれ)が若い世代のアクセントとして示されている¹。それ以降の大阪方言アクセントについては、武田 (2009)、郡 (2012)、田中 (2016)などで部分的には示されているが、網羅的に記されているものは、管見の及ぶ限り見当たらない。

そこで、本稿では網羅的にとまではいかないけれども、福盛 (2014)を読みあげるためのアクセント情報を伝えることが主たる目的である。

2 記述方針

本稿で示すアクセントについては、筆者 (1970 年生まれ、言語形成地：大阪市城東区)の内省を基にしている。アクセント表記については、高起式は H、低起式は L を冒頭に記す。後続する数字については、以下の通りで

*本研究は、JSPS 科研費、JP23520472、JP26370458、JP17K02690 の助成を受けたものである。データの不備、誤りについては、全て筆者の責任である。

†大東文化大学外国語学部

¹ 筆者の世代では、語末の拍内下降は既に失われている。

ある。0 は下がり目無しの型を示す。したがって、H0 は H……H、L0 は L……LH あるいは L……HH (一部の特殊拍を含む語末)となる。0 以外の数字は、そのモーラの後に下がり目があることを示す。高起式の場合は、高平が続き、下がり目以降では L となり、低起式では数値が示された拍のみ高くなり、その後は L が続く。例えば、4 拍語において、H2 は HHLL、L2 は LHLL となる。用言+補助動詞や用言+形式名詞については、前項と後項を+で結んでいる。なお、終助詞の「なあ」については、HL で実現するが、これはイントネーションの下降調²として捉え、F で示した。

高起式が続く高起式平板型+高起式の場合は、補助的に全体を H と捉えて、下がり目を示した数字を→の先に示している。例えば、「いってきて」であれば、H0+H1→H4 のようにである。また、低起式平板型+高起式頭高型では、低起式は前項末は高くならず、後項の頭高型の H に吸収される。これをふまえて、L0+H1 となった場合は、全体を L と捉えて、下がり目を示した数字を () 内で示している。例えば、「あるもんや」であれば、L0+H1→L3 のようにである。低起式+低起式の場合、前項末尾は高くなる。高起式+低起式はそれぞれの音調がそのまま実現する。

用言については、見出し語の下に、福盛 (2014)に出てくる活用形を示している。これは、大阪方言アクセントの規則が分からなくても、引けるようにするためである。また、活用形が音便によって音が変化している「あう」に対する「おうた」のような場合でも、基本形の下に列記している。

3 活用形のアクセント

動詞、形容詞の活用形については、ある程度規則的である。そこで、本節では、活用形のアクセントを示す。動詞の基本形は、高起式頭高型の「おる」以外は全て平板型であり、L0 か H0 のみである。_C は子音語幹動詞、_V は母音語幹動詞であることを示す。形容詞の基本形は、ほとんどが-3 型である。なお、いわゆる形容動詞については、語幹のアクセントに従うので、示さないことにした。

² 疑問型上昇調や強調型上昇調については、まだ考察が及んでおらず、本稿では表記していない。今後の課題である。ただし、日常的な感動詞での強調型上昇調には、↑を付与した。

3.1 動詞の活用形

動詞の例

	L0_C	L0_V	H0_C	H0_V	H1_C
2 拍	会う/ある	見る	言う/要る	寝る/居る	居(お)る
3 拍	黙る	食べる	痛む	捨てる	
4 拍	かみつく	信じる	近づく	おぼれる	
5 拍	持ち帰る	捕まえる	透き通る	片付ける	

ーた -3 会う : おうた、言う : いうた

	L0_C	L0_V	H0_C	H0_V	H1_C
2 拍	L0 (0)	H1 (-2)	H1 (-3)	H1 (-2)	H1 (-3)
3 拍	L2 (-3)	L2 (-2)	H2 (-3)	H1 (-3)	
4 拍	L3 (-3)	L2 (-3)	H3 (-3)	H2 (-3)	
5 拍	L3 (-4)	L3 (-3)	H3 (-4)	H3 (-3)	

ーて (連用中止) -3 会う : おうて、言う : いうて

	L0_C	L0_V	H0_C	H0_V	H1_C
2 拍	L0 (0)	H1 (-2)	H1 (-3)	H1 (-2)	H1 (-3)
3 拍	L2 (-3)	L2 (-2)	H2 (-3)	H1 (-3)	
4 拍	L3 (-3)	L2 (-3)	H3 (-3)	H2 (-3)	
5 拍	L3 (-4)	L3 (-3)	H3 (-4)	H3 (-3)	

ーて + 補助動詞 0

	L0_C	L0_V	H0_C	H0_V	H1_C
2 拍	L0 (0)	H0 (0)	H0 (0)	H0 (0)	H0 (0)
3 拍	L0 (0)	L0 (0)	H0 (0)	H0 (0)	
4 拍	L0 (0)	L0 (0)	H0 (0)	H0 (0)	
5 拍	L0 (0)	L0 (0)	H0 (0)	H0 (0)	

ーて (命令) 0 会う : おうて、言う : いうて

	L0_C	L0_V	H0_C	H0_V	H1_C
2 拍	L0 (0)	L0 (0)	H0 (0)	H0 (0)	H0 (0)
3 拍	L0 (0)	L0 (0)	H0 (0)	H0 (0)	
4 拍	L0 (0)	L0 (0)	H0 (0)	H0 (0)	
5 拍	L0 (0)	L0 (0)	H0 (0)	H0 (0)	

ーてる 0 会う : おうてる、言う : いうてる

	L0_C	L0_V	H0_C	H0_V	H1_C
2 拍	L0 (0)	H0 (0)	H0 (0)	H0 (0)	H0 (0)
3 拍	L0 (0)	L0 (0)	H0 (0)	H0 (0)	
4 拍	L0 (0)	L0 (0)	H0 (0)	H0 (0)	
5 拍	L0 (0)	L0 (0)	H0 (0)	H0 (0)	

ーとる -2 会う : おうとる、言う : いうとる

	L0_C	L0_V	H0_C	H0_V	H1_C
2 拍	L3 (-2)	H2 (-2)	H3 (-2)	H2 (-2)	H3 (-2)
3 拍	L4 (-2)	L3 (-2)	H4 (-2)	H3 (-2)	
4 拍	L5 (-2)	L4 (-2)	H5 (-2)	H4 (-2)	
5 拍	L6 (-2)	L5 (-2)	H6 (-2)	H5 (-2)	

ーとく 0

	L0_C	L0_V	H0_C	H0_V	H1_C
2 拍	L0 (0)	H0 (0)	H0 (0)	H0 (0)	H0 (0)
3 拍	L0 (0)	L0 (0)	H0 (0)	H0 (0)	
4 拍	L0 (0)	L0 (0)	H0 (0)	H0 (0)	
5 拍	L0 (0)	L0 (0)	H0 (0)	H0 (0)	

ーといた -3

	L0_C	L0_V	H0_C	H0_V	H1_C
2 拍	L3 (-3)	H2 (-3)	H3 (-3)	H2 (-3)	H3 (-3)
3 拍	L3 (-3)	L3 (-3)	H4 (-3)	H3 (-3)	
4 拍	L5 (-3)	L4 (-3)	H5 (-3)	H4 (-3)	
5 拍	L6 (-3)	L5 (-3)	H6 (-3)	H5 (-3)	

ーとけ -2

	L0_C	L0_V	H0_C	H0_V	H1_C
2 拍	L3 (-2)	H2 (-2)	H3 (-2)	H2 (-2)	H3 (-2)
3 拍	L4 (-2)	L3 (-2)	H4 (-2)	H3 (-2)	
4 拍	L5 (-2)	L4 (-2)	H5 (-2)	H4 (-2)	
5 拍	L6 (-2)	L5 (-2)	H6 (-2)	H5 (-2)	

ーたーる -3

	L0_C	L0_V	H0_C	H0_V	H1_C
2 拍	L3 (-3)	H2 (-3)	H3 (-3)	H2 (-3)	H3 (-3)
3 拍	L4 (-3)	L3 (-3)	H4 (-3)	H3 (-3)	
4 拍	L5 (-3)	L4 (-3)	H5 (-3)	H4 (-3)	
5 拍	L6 (-3)	L5 (-3)	H6 (-3)	H5 (-3)	

ーたい -3

	L0_C	L0_V	H0_C	H0_V	H1_C
2 拍	L2 (-3)	H1 (-3)	H2 (-3)	H1 (-3)	H2 (-3)
3 拍	L3 (-3)	L2 (-3)	H3 (-3)	H2 (-3)	
4 拍	L4 (-3)	L3 (-3)	H4 (-3)	H3 (-3)	
5 拍	L5 (-3)	L4 (-3)	H5 (-3)	H4 (-3)	

ーたく -3

	L0_C	L0_V	H0_C	H0_V	H1_C
2 拍	L3 (-2)	H2 (-2)	H3 (-2)	H2 (-2)	H3 (-2)
3 拍	L4 (-2)	L3 (-2)	H4 (-2)	H3 (-2)	
4 拍	L5 (-2)	L4 (-2)	H5 (-2)	H4 (-2)	
5 拍	L6 (-2)	L5 (-2)	H6 (-2)	H5 (-2)	

ーない -3

	L0_C	L0_V	H0_C	H0_V	H1_C
2 拍	L2 (-3)	H1 (-3)	H2 (-3)	H1 (-3)	H2 (-3)
3 拍	L3 (-3)	L2 (-3)	H3 (-3)	H2 (-3)	
4 拍	L4 (-3)	L3 (-3)	H4 (-3)	H3 (-3)	
5 拍	L5 (-3)	L4 (-3)	H5 (-3)	H4 (-3)	

ーなかった -4

	L0_C	L0_V	H0_C	H0_V	H1_C
2 拍	L3 (-4)	H2 (-4)	H3 (-4)	H2 (-4)	H3 (-4)
3 拍	L4 (-4)	L3 (-4)	H4 (-4)	H3 (-4)	
4 拍	L5 (-4)	L4 (-4)	H5 (-4)	H4 (-4)	
5 拍	L6 (-4)	L5 (-4)	H6 (-4)	H5 (-4)	

ーてない -3

	L0_C	L0_V	H0_C	H0_V	H1_C
2 拍	L3 (-3)	H2 (-3)	H3 (-3)	H2 (-3)	H3 (-3)
3 拍	L4 (-3)	L3 (-3)	H4 (-3)	H3 (-3)	
4 拍	L5 (-3)	L4 (-3)	H5 (-3)	H4 (-3)	
5 拍	L6 (-3)	L5 (-3)	H6 (-3)	H5 (-3)	

ーへん -4 見る：みーひん、居る：いーひん³

	L0_C	L0_V	H0_C	H0_V	H1_C
2 拍	L2 (-3)	H1 (-4)	H1 (-4)	H1 (-4)	H1 (-4)
3 拍	L2 (-4)	L2 (-3)	H2 (-4)	H1 (-4)	
4 拍	L3 (-4)	L2 (-4)	H3 (-4)	H2 (-4)	
5 拍	L4 (-4)	L3 (-4)	H4 (-4)	H3 (-4)	

ーへんかった -7

	L0_C	L0_V	H0_C	H0_V	H1_C
2 拍	L2 (-6)	H1 (-7)	H1 (-7)	H1 (-7)	H1 (-7)
3 拍	L2 (-7)	L2 (-6)	H2 (-7)	H1 (-7)	
4 拍	L3 (-7)	L2 (-7)	H3 (-7)	H2 (-7)	
5 拍	L4 (-7)	L3 (-7)	H4 (-7)	H3 (-7)	

ーてへん -3 *おってへん

	L0_C	L0_V	H0_C	H0_V	H1_C
2 拍	L3 (-3)	H2 (-3)	H3 (-3)	H2 (-3)	-
3 拍	L4 (-3)	L3 (-3)	H4 (-3)	H3 (-3)	
4 拍	L5 (-3)	L4 (-3)	H5 (-3)	H4 (-3)	
5 拍	L6 (-3)	L5 (-3)	H6 (-3)	H5 (-3)	

ーん 0

	L0_C	L0_V	H0_C	H0_V	H1_C
2 拍	L0 (0)	H0 (0)	H0 (0)	H0 (0)	H0 (0)
3 拍	L0 (0)	L0 (0)	H0 (0)	H0 (0)	
4 拍	L0 (0)	L0 (0)	H0 (0)	H0 (0)	
5 拍	L0 (0)	L0 (0)	H0 (0)	H0 (0)	

³ 語幹末が/i/の場合は、同化によって{hen}は{hin}となる。

ーんかった -4

	L0_C	L0_V	H0_C	H0_V	H1_C
2 拍	L3 (-4)	H2 (-4)	H3 (-4)	H2 (-4)	H3 (-4)
3 拍	L4 (-4)	L3 (-4)	H4 (-4)	H3 (-4)	
4 拍	L5 (-4)	L4 (-4)	H5 (-4)	H4 (-4)	
5 拍	L6 (-4)	L5 (-4)	H6 (-4)	H5 (-4)	

ーます 0

	L0_C	L0_V	H0_C	H0_V	H1_C
2 拍	L0 (0)	H0 (0)	H0 (0)	H0 (0)	H0 (0)
3 拍	L0 (0)	L0 (0)	H0 (0)	H0 (0)	
4 拍	L0 (0)	L0 (0)	H0 (0)	H0 (0)	
5 拍	L0 (0)	L0 (0)	H0 (0)	H0 (0)	

ーました -3

	L0_C	L0_V	H0_C	H0_V	H1_C
2 拍	L3 (-3)	H2 (-3)	H3 (-3)	H2 (-3)	H3 (-3)
3 拍	L4 (-3)	L3 (-3)	H4 (-3)	H3 (-3)	
4 拍	L5 (-3)	L4 (-3)	H5 (-3)	H4 (-3)	
5 拍	L6 (-3)	L5 (-3)	H6 (-3)	H5 (-3)	

ーません 0

	L0_C	L0_V	H0_C	H0_V	H1_C
2 拍	L0 (0)	H0 (0)	H0 (0)	H0 (0)	H0 (0)
3 拍	L0 (0)	L0 (0)	H0 (0)	H0 (0)	
4 拍	L0 (0)	L0 (0)	H0 (0)	H0 (0)	
5 拍	L0 (0)	L0 (0)	H0 (0)	H0 (0)	

－たら -4 会う：おうたら、言う：いうたら

	L0_C	L0_V	H0_C	H0_V	H1_C
2 拍	L3 (-2)	H1 (-3)	H1 (-4)	H1 (-3)	H1 (-4)
3 拍	L2 (-4)	L2 (-3)	H2 (-4)	H1 (-4)	
4 拍	L3 (-4)	L2 (-4)	H3 (-4)	H2 (-4)	
5 拍	L3 (-4)	L3 (-4)	H4 (-4)	H3 (-5)	

－ば/れば -3

	L0_C	L0_V	H0_C	H0_V	H1_C
2 拍	L2 (-2)	H1 (-3)	H1 (-3)	H1 (-3)	H1 (-3)
3 拍	L2 (-3)	L2 (-3)	H2 (-3)	H2 (-3)	
4 拍	L3 (-3)	L3 (-3)	H3 (-3)	H3 (-3)	
5 拍	L3 (-4)	L3 (-4)	H4 (-3)	H4 (-3)	

－なら -3

	L0_C	L0_V	H0_C	H0_V	H1_C
2 拍	L2 (-2)	L2 (-3)	H2 (-3)	H2 (-3)	H1 (-3)
3 拍	L3 (-3)	L3 (-3)	H3 (-3)	H3 (-3)	
4 拍	L4 (-3)	L4 (-3)	H4 (-3)	H4 (-3)	
5 拍	L5 (-3)	L5 (-3)	H5 (-3)	H5 (-3)	

－う/よう -2

	L0_C	L0_V	H0_C	H0_V	H1_C
2 拍	L2 (-2)	L2 (-2)	H2 (-2)	H2 (-2)	H2 (-2)
3 拍	L3 (-2)	L3 (-2)	H3 (-2)	H3 (-2)	
4 拍	L4 (-2)	L4 (-2)	H4 (-2)	H4 (-2)	
5 拍	L5 (-2)	L5 (-2)	H5 (-2)	H5 (-2)	

ーお/よ (意志) 0

	L0_C	L0_V	H0_C	H0_V	H1_C
2 拍	L0 (0)	L0 (0)	H0 (0)	H0 (0)	-
3 拍	L0 (0)	L0 (0)	H0 (0)	H0 (0)	
4 拍	L0 (0)	L0 (0)	H0 (0)	H0 (0)	
5 拍	L0 (0)	L0 (0)	H0 (0)	H0 (0)	

ーえ/ろ (命令) -2

	L0_C	L0_V	H0_C	H0_V	H1_C
2 拍	L0 (0)	H1 (-2)	H1 (-2)	H1 (-2)	H1 (-2)
3 拍	L2 (-2)	L2 (-2)	H2 (-2)	H2 (-2)	
4 拍	L3 (-2)	L3 (-2)	H3 (-2)	H3 (-2)	
5 拍	L4 (-2)	L4 (-2)	H4 (-2)	H4 (-2)	

ーけれども -4

	L0_C	L0_V	H0_C	H0_V	H1_C
2 拍	L3 (-4)	L3 (-4)	H3 (-4)	H3 (-4)	H1 (-5)
3 拍	L4 (-4)	L4 (-4)	H4 (-4)	H4 (-4)	
4 拍	L5 (-4)	L5 (-4)	H5 (-4)	H5 (-4)	
5 拍	L6 (-4)	L6 (-4)	H6 (-4)	H6 (-4)	

ーけど -3

	L0_C	L0_V	H0_C	H0_V	H1_C
2 拍	L2 (-3)	L2 (-3)	H2 (-3)	H2 (-3)	H1 (-4)
3 拍	L3 (-3)	L3 (-3)	H3 (-3)	H3 (-3)	
4 拍	L4 (-3)	L4 (-3)	H4 (-3)	H4 (-3)	
5 拍	L5 (-3)	L5 (-3)	H5 (-3)	H5 (-3)	

ーようだ、ーらしい、ーみたい -3

	L0_C	L0_V	H0_C	H0_V	H1_C
2 拍	L3 (-3)	L3 (-3)	H3 (-3)	H3 (-3)	H1 (-4)
3 拍	L4 (-3)	L4 (-3)	H4 (-3)	H4 (-3)	
4 拍	L5 (-3)	L5 (-3)	H5 (-3)	H5 (-3)	
5 拍	L6 (-3)	L6 (-3)	H6 (-3)	H6 (-3)	

ーなんだ -4

	L0_C	L0_V	H0_C	H0_V	H1_C
2 拍	L2 (-4)	H1 (-4)	H2 (-4)	H1 (-4)	H2 (-4)
3 拍	L3 (-4)	L2 (-4)	H3 (-4)	H2 (-4)	
4 拍	L4 (-4)	L3 (-4)	H4 (-4)	H3 (-4)	
5 拍	L5 (-4)	L4 (-4)	H5 (-4)	H4 (-4)	

ーかい -2

	L0_C	L0_V	H0_C	H0_V	H1_C
2 拍	L3 (-2)	L3 (-2)	H3 (-2)	H3 (-2)	H1 (-3)
3 拍	L4 (-2)	L4 (-2)	H4 (-2)	H4 (-2)	
4 拍	L5 (-2)	L5 (-2)	H5 (-2)	H5 (-2)	
5 拍	L6 (-2)	L6 (-2)	H6 (-2)	H6 (-2)	

ーねん⁴、ーがな -3

	L0_C	L0_V	H0_C	H0_V	H1_C
2 拍	L2 (-3)	L2 (-3)	H2 (-3)	H2 (-3)	H1 (-4)
3 拍	L3 (-3)	L3 (-3)	H3 (-3)	H3 (-3)	
4 拍	L4 (-3)	L4 (-3)	H4 (-3)	H4 (-3)	
5 拍	L5 (-3)	L5 (-3)	H5 (-3)	H5 (-3)	

⁴ 語末の{-ru}は/n/になることが多いが、たとえば「知る」は「知んねん」にはならない。

ーんか、ーんや、ーやろ、ーやん -3

	L0_C	L0_V	H0_C	H0_V	H1_C
2 拍	L2 (-3)	L2 (-3)	H2 (-3)	H2 (-3)	H1 (-4)
3 拍	L3 (-3)	L3 (-3)	H3 (-3)	H3 (-3)	
4 拍	L4 (-3)	L4 (-3)	H4 (-3)	H4 (-3)	
5 拍	L5 (-3)	L5 (-3)	H5 (-3)	H5 (-3)	

ーで、ーぞ、ーよ、ーの、ーわ、ーな (禁止) -2

	L0_C	L0_V	H0_C	H0_V	H1_C
2 拍	L2 (-2)	L2 (-2)	H2 (-2)	H2 (-2)	H1 (-3)
3 拍	L3 (-2)	L3 (-2)	H3 (-2)	H3 (-2)	
4 拍	L4 (-2)	L4 (-2)	H4 (-2)	H4 (-2)	
5 拍	L5 (-2)	L5 (-2)	H5 (-2)	H5 (-2)	

3.2 形容詞の活用形

形容詞の例

	ーイ	ーシイ
2 拍	ない、良い ⁵	
3 拍	赤い	
4 拍	明るい	うれしい、 おいしい
5 拍	味気ない、 ぎこちない、 どすぐろい	美しい
6 拍		紛らわしい、 息苦しい

⁵ 「良い」に対する「いい」「ええ」は、終止形、連体形のみである。

	ーイ	ーカロウ	ーカッタ	ーク	ーウ ⁶
ない	L0 (0)	H3 (-2)	H1 (-4)	H1 (-2)	H0 (0)
赤い	H1 (-3)	L4 (-2)	H2 (-4)	L2 (-2)	L0 (0)
明るい	H2 (-3)	H5 (-2)	H3 (-4)	H3 (-2)	H0 (0)
うれしい	H2 (-3)	H5 (-2)	H3 (-4)	H3 (-2)	H3 (-2)
おいしい	L3 (-2)	L5 (-2)	L3 (-4)	L3 (-2)	L3 (-2)
味気ない	H3 (-3)	H6 (-2)	H4 (-4)	H4 (-2)	H4 (-2)
ぎこちない	L3 (-3)	L0+H1(-2)	L4 (-4)	L4 (-2)	L4 (-2)
どすぐろい	L4 (-2)	L6 (-2)	L4 (-4)	L4 (-2)	L4 (-2)
美しい	H3 (-3)	H6 (-2)	H4 (-4)	H4 (-2)	H4 (-2)
紛らわしい	H5 (-3)	H7 (-2)	H5 (-4)	H5 (-2)	H5 (-2)
息苦しい	L4 (-3)	L7 (-2)	L5 (-4)	L5 (-2)	L5 (-2)
	-イ+ツ ⁷	ーケレバ			
ない	-	H1 (-4)			
赤い	L0 (0)	L2 (-4)			
明るい	L0 (0)	H3 (-4)			
うれしい	L0 (0)	H3 (-4)			
おいしい	L0 (0)	L3 (-4)			
味気ない	L0 (0)	H4 (-4)			
ぎこちない	L0 (0)	L4 (-4)			
どすぐろい	L0 (0)	L4 (-4)			
美しい	L0 (0)	H4 (-4)			
紛らわしい	L0 (0)	H5 (-4)			
息苦しい	L0 (0)	L5 (-4)			

⁶ ーウでは、/ai/ > /oo/ あるいは /o/ となる。例えば、「赤くなった」は「アコーナッタ」あるいは「アコナッタ」となる。/oi/ (ーウ) > /oo/ あるいは /o/ となる。例えば、「青くなった」は「アオーナッタ」あるいは「アオナッタ」となる。また、ーシイは、全てではないが、/syuu/ となることがある。例えば、「うれしく」は「ウレシユー」、「おいしく」は「オイシユー」となることがある。

⁷ -イは語末のイを除くことを示す。例えば、「赤い」なら「アカッ」、「うれしい」なら「ウレシッ」となる。

4 結語

全てを網羅したとまでは言えないが、ある程度の分量はあるといえよう。概要については福盛 (2010)、複合語については福盛・金濱 (2019)で一応のところは記している。ただし、複合語や助詞のアクセントの規則については、まだ整理できていないので、稿を改めて示すことにする。稿末に、福盛 (2014)に出てきた語例を付けておく。1970 生まれの大阪方言アクセントの資料として活用していただければ幸いである。

【参考文献】

Frei, Henri (1953) *Le livre des deux mille phrases*. Genève: Droz.

福盛貴弘 (2010)『基礎からの日本語音声学』東京堂出版

福盛貴弘 (2014)「大阪方言 2000 文」『一般言語学論叢』17 : 1-151.

福盛貴弘・金濱茉由 (2019)「エセ大阪弁の音声学的特徴」『実験音声学・言語学研究』11 : 1-24.

フレ, アンリ (1971)『日本語二千文』早稲田大学語学教育研究所

郡史郎 (2012)「現代大阪市方言における低起式アクセントの特徴」『音声研究』16-3 : 59-78.

中井幸比古 (2002)『京都府方言辞典』和泉書院

杉藤美代子 (1996)『大阪・東京アクセント音声辞典』丸善

武田佳子 (2009)「大阪方言アクセントにおける二拍 5 類語の現在 : 三世代話者の読み上げデータからのケーススタディ」『阪大日本語研究』21 : 109-127.

田中真一 (2016)「大阪方言複合語におけるアクセントの回避と位置算定」『音韻研究』91 : 81-88.

The list of accent in ‘The 2000 sentences of the Osaka dialect’

Takahiro FUKUMORI

This paper describes accents in ‘The 2000 sentences of the Osaka dialect’ based on *Le livre des deux mille phrases* (Frei 1953). The accents listed in previous dictionaries are already from the old generation. This study explores Osaka dialect accent of people born in 1970, and then it shows the list of accent in ‘The 2000 sentences of the Osaka dialect’. The description of the accent indicates the pitch patterns of high-beginning and low-beginning, an adverbial form plus an auxiliary verb and a declension of a declinable word.

Faculty of Foreign Languages

Daito Bunka University

1-9-1 Takashimadaira, Itabashi, Tokyo 175-8571, Japan

E-mail: ICG01649@nifty.com

「大阪方言 2000 文」におけるアクセント一覧⁸

あ

ああ(あー)[感] H1

ああ[副] H0

ああいう H0

あいかわらず(相変わらず)[副]

L5

あいさつ(挨拶) H1

アイス H1

アイスクリーム H5

あいだ(間) H0

あいだから H4

あいつ L0

あいつら L3

アイロン H1

あう(合う、会う) L0

あいました L3

あいますか L0

あうかも L2

あうぞ L2

あうんや L2

あえる L0

あえると L3

あったん L3

あって L0

あってない L0+L0

あってないわ L0+L2

あわなんだ L2

あわへん L2

おうた L0

おうたら L3

おうて L0

おうてる L0

おうてるんよ L4

アウト H1

アウトドア H4

あお(青) L0

あおか L2

あおやけど L2

あおやと L2

あおより L2

あおい(青い) H1

あおー(青一、青く) L0

あがる(上がる) H0

あがった H1

あがっていく H0+H0→H0

あか(赤) L0

あかの L2

あかい(赤い) H1

あかく L2

あこう(赤く) L0

あこうなった L0+H1→H4

⁸ 促音については、高起式の場合は「あっ」のように促音を含めて高い、低起式の場合は促音の直前に下がり目があるというのが、筆者の内省である。ただし、本稿では語中については、全て促音の前に下がり目があると仮定した。下がり目をモーラ境界か音節境界のどちらが音韻論的解釈として適切かは、今後の課題としたい。なお、語末に特殊拍を含んだ音節が H となる場合は、その音節が高くなる。

あこなった L0+H1→H3

あかちゃん(赤ちゃん) H1

あかつぱじ(赤っ恥) L0

あかじ(赤字) L0

あかじなんや L3

あかじろせん(赤字路線)

L0+H1→L4

あかぼう(赤帽) L0

あかるい(明るい) H2

あかん(いけない) H0

あかんあかん H0

あかんかった H3

あかんかなあ H3+F

あかんから H3

あかんぞ H3

あかんで H3

あかんなあ H0+F→H4

あかんに H0

あかんねん H3

あかんのよ H3

あかんのんで H3

あかんのんよ H3

あかんように H4

あかんわ H3

あき(空き) H0

あき(秋) L0

あきにでも L2

あきらめる(諦める) H0

あきらめた H3

あく(悪) H1

あく(開く) H0

あいた H1

あいてる H0

あけたら H1

アクセサリー H1

あくたい(悪態) H0

あくび(欠伸) H0

あくびばかり H0+L3

あけがた(明け方) H0

あけがたまで H4

あげしお(上げ潮) H0

あけっぱなし(開けっ放し) H0

あげる(上げる、挙げる、揚げる)

H0

あげて H0

あげてみ H3

あげましょう H4

あげよか H3

あげるか H3

あご(顎) L0

あごを L2

あさ(朝) L0

あさには L2

あさの L2

あさは L2

あさい(浅い) H1

あさめし(朝飯) L0

あさせ(浅瀬) L0

あさって(明後日) H2

あし(脚、足) H1

あしの H0

あじ(味) H0

- あじか H2
 あじが H0
 あじなんか H2
 アジア H1
 あした(明日) H0
 あじわう(味わう) H0
 あじわってみ H0+L0
 あす(明日) H1
 あすの H0
 あせる(褪せる) L0
 あせへん L2
 あせへんねやろう L2
 あそこ L2
 あそぶ(遊ぶ) L0
 あそびたいんやろ L3+L0
 あそんでたら L4
 あそんでる L0
 あそんでるんやろ L5+L0
 あそんでんねん L5
 あそんでんのんかい L5
 あたたかい(温かい、暖かい) H3
 あたたかく H4
 あたためる(温める、暖める) H0
 あたためよ H0
 あたためよか H5
 あたま(頭) L2
 あたまぐらいが L4
 あたらしい(新しい) H3
 あたり(辺り) H1
 あたり(当たり) H0
 あたりや H3
 あたる(当たる) H0
 あたって H0
 あたるから H3
 あつい(熱い、暑い、厚い) H1
 あついいし H1
 あつうて L2
 あつつ L0
 あつつぎる L0
 あつかい(扱い) H0
 あつかう(扱う) H0
 あつさ(熱さ、暑さ、厚さ) L2
 あつすぎ(熱、暑、厚) L0
 あつすぎて L3
 あつすぎるわ L5
 あったかい(暖かい) H3
 あっち L0
 あっちこっち L3
 あつめる(集める) H0
 あつめてる H0
 あて(当て) H0
 あと[副] L0
 あと(後) L0
 あとから L3
 あとで L2
 あな(穴) L0
 あなが L2
 あない(あんな) H0
 あなた(貴方) L2
 あなたでした L2
 あに(兄) H1
 あね(姉) H0

あねから H3
 あの H0
 あのかた(方) H3
 あのこ(子) H0
 あのおんな(女) H3
 あのひと(人) H3
 あのやろう(野郎) H4
 アパート L2
 あぶない(危ない) H2
 あぶら(油、脂) H1
 あふれる(溢れる) H0
 あふれてる H0
 あほ(阿呆) L0
 あほか L2
 あほちゃうかと L2
 あほな L2
 あほや L2
 あまだれ(雨だれ) H0
 あまど(雨戸) L2
 あまもり(雨漏り) L3
 あまもりしてる L3
 あまもりする L3
 あまり(余り) L2
 あまり[副] H0
 あんまり H0
 あまりに[副] H0
 あまりにも H4
 あめ(雨) L0
 あめで L2
 あめ(飴) H0
 あめちゃん(飴) H0

あめちゃんばっかり H0+L3
 あやしい(怪しい) H2
 あやうい(危うい) H2
 あやうく H3
 あらい(荒い) H1
 あらう(洗う) H0
 あらってる H0
 あろて H0
 あろてこい H0+H1
 あろてない H3
 あろても H1
 あらされる(荒らされる) H0
 あらされた H3
 あらへん(ない) L2
 あり(蟻) H0
 ありがとう L4
 ありがとうございます L2
 ある(或る)[連体] L0
 ある(有る) L0
 あった L0
 あったか L3
 あったで L3
 あったやろが L3
 あったら L3
 あったわ L3
 あったんか L3
 あったんや L3
 あって L0
 あってん L3
 あらへん L2
 ありすぎて L3

- あります L0
- ありません L0
- あるかい L3
- あるから L2
- あるけど L2
- あるぞ L2
- あるだけ L0
- あるで L2
- あると L2
- あるなあ L0+F→L3
- あるみたい L0+H1→L3
- あるもんや L0+H1→L3
- あるやろ L2
- あるやん L2
- あるよ L2
- あるらしい L0+H1→L3
- あるわ L2
- あるん L2
- あるんで L2
- あるんや L2
- あるんやから L2
- あるんやけど L2
- あるんやったら L2
- あるんやて L2
- あんねん L2
- あんねんけど L2
- あんの L2
- あんのか L2
- あんのん L2
- あるく(歩く) L0
- あるいた L2
- あるいたら L2
- あるかれへん L3
- あるきました L4
- あるきまわった L4
- あれ H0
- あれやあれ H2+H0
- あれ[感] L0
- あれっ L0
- あれもよう(荒れ模様) H3
- あれる(荒れる) H0
- あらされる H0
- あらされた H3
- あれてた H3
- あれてる H0
- あれはてる H0
- あれはてた H3
- あわ(泡) H1
- あわせる(合わせる) H0
- あわせん H0
- あんしん(安心) H0
- あんしんした H0+H1→H5
- あんぜん(安全) H0
- あんぜんや H4
- あんた(貴方) L0
- あんたやった L3
- あんたら L3
- あんな H0
- あんなけ(あれだけ) H3
- あんなけ(あれだけ)[副] H0
- あんなあ[感] L3
- あんない(案内) H0

あんないして $H0+H1 \rightarrow H5$

あんないしてもろた $H7$

あんまり(あまり) $H0$

い

い(胃) $H0$

いー(胃ー) $H1$

いい(良い) $L0$

いいでしょう $L2$

いいですか $L0$

いいだす(言い出す) $H0$

いいだしたら $H3$

いいつけ(言いつけ) $H0$

いいにくい(言いにくい) $H3$

いいにくかった $H4$

いいぶん(言い分) $H0$

いう(言う) $H0$

いうこと $H0+H1 \rightarrow H3$

いうねん $H2$

いうのが $H2$

いうた $H1$

いうたら $H1$

いうたん $H1$

いうて $H1$

いうてくれへんか $H4$

いうてました $H4$

いうても $H1$

いうてる $H0$

いうてるけど $H4$

いうてるだけで $H0$

いうといて $H0$

いうな $H2$

いうのが $H2$

いうもんなん $H0+H1 \rightarrow H3$

いうやろ $H2$

いうわけか $H0+H1 \rightarrow H3$

いうんか $H2$

いった $H1$

いって $H1$

いってきて $H0+H1 \rightarrow H4$

いってきてへん $H0+H2 \rightarrow H5$

いわせたら $H2$

いわれた $H2$

いわれとるしなあ $H4+F$

いわれへん $H2$

いわれへんのんと $H2$

いわん $H0$

いわんかった $H3$

いわんこっちゃ $H4$

いわんこっちゃない $H4+L0$

いえ(家) $H1$

いえじゅう(家中) $H0$

いえの $H0$

いえは $H1$

いえんなか(家ん中) $H0+L0$

いえんなかで $H0+L2$

いか(以下) $H1$

いか(烏賊) $H0$

いがい(以外) $H1$

いかが(如何) $L2$

いかがですか $L2$

いがく(医学) $H1$

いき(息) L0	いくよ H2
いきぐるしい(息苦しい) L4	いくわ H2
いきぐるしそうやわ L6	いくん H2
いきだおれ(行き倒れ) H0	いけます H0
いきる(生きる) L0	いけません H0
いきてる L0	いこ H0
いきとる L3	いこか H0
いく(行く) H0	いった H1
いかな H2	いったら H1
いかなあかん H2+H0	いったん H1
いかなんだ H2	いって H1
いかへん H1	いってから H0
いかれた H2	いってきた H0+H1→H4
いかれへん H2	いってしもた H0+H1→H4
いかん H0	いってまう H0
いかんかい H4	いっても H1
いかんかった H3	いってる H0
いかんな H0	いってるやん H4
いかんで H3	いってるんか H4
いきおった H2	いくじなし(意気地なし) H3
いきたい H2	いくつ(幾つ) L2
いきたくも H3	いくら(幾ら) L2
いきました H3	いくらかった L0+H1
いきます H0	いけ(池) H1
いきますわ H4	いけん(意見) H1
いきません H0	いし(石、医師、意志) H1
いくか H0	いじ(意地) H1
いくかい H3	いしがき(石垣) H0
いくぞ H2	いしだん(石段) H0
いくには H2	いしべい(石塀) H0
いくねん H2	いしや(医者) H0

いしょう(衣装) H1
 いじょう(以上) H1
 いじっぱり(意地っ張り) L4
 いす(椅子) H0
 いずみ(泉) H0
 いずみも H3
 いそがしい(忙しい) H3
 いそがしいんで H3
 いそがしいんやけど H3
 いそぐ(急ぐ) H0
 いそいで H2
 いそいでへん H4
 いそいでんの H5
 いそがな H3
 いそぎー H0
 いそげ H2
 いそご H0
 いた(居た) H1
 いた(板) L0
 いたで L0(～L2)
 いたい(痛い) H1
 いただく(頂く) H0
 いただいて H3
 いただきました H5
 いただきます H5
 ただけませんか H0
 いたまえ(板前) L0
 いたまえさん L0
 いたむ(痛む) H0
 いたむのん H3
 いためた H2

いたんでる H0
 いち(一) H1
 いちキロ(kg, km) L3
 いちじ(時) L2
 いちじすぎに L4
 いちにち(日) H3
 いちにちおき H5
 いちにちじゅう(一日中) H0
 いちにんまえ(一人前) H0
 いちねん(年) H1
 いちねんけいやく(一年契約)
 H0+H1→H5
 いちダース L3
 いちまい(枚) H1
 いちまいずつ H5(～L5)
 いちまん(一万) H1
 いちまんにん(人) H4
 いちまんにんいじょう(以上)
 H7
 いちれつに(列) H3
 いっかい(回)[単独] H1
 いっかい(回)[副] H0
 いっかいしか H1
 いっかいも L4
 いっけん(軒) L0
 いっこ(個) H1
 いっしゅうかん(週間) L3
 いっしゅうかんぐらいで L7
 いっしゅうかんご(後) L0
 いっとう(頭) H1
 いっぱい(杯) L0

- いっぱつ(発) H3
 いっぱ(歩) H1
 いっぱも L3
 いっぱん(本) L0
 いち(位置) L0
 いちいち[副] L2
 いちがつ(一月) H3
 いちご(苺) L2
 いちに(一、二) L2
 いちにかい(回) L0
 いちにち(一日) H3
 いちにちじゅう(一日中) H0
 いちにんまえ(一人前) H0
 いちばん(一番)[副] H0
 いちぶ(一部) L2
 いちぶは L2
 いちまん(一万) H1
 いちまん(一人) H4
 いちまん(以上)
 H7
 いちめん(一面) H0
 いちめんに H0
 いちりゅう(一流) H0
 いちりゅうさつか(一流作家)
 H0+H1→H5
 いつ(何時) L0
 いつごろ L0
 いつです L0
 いつでも L3
 いつやったっけ L2
 いつか(五日) H0
 いっか(一家) H1
 いっきに(一気に) H1
 いっしゅ(一種) H1
 いっしゅの H1
 いっしゅう(一周) L0
 いっしょ(一緒) L0
 いっしょに L0
 いっしょう(一生) H0(～H1)
 いっしょうけんめい(一生懸命)
 L5
 いったい(一体)[副] H0
 いっち(一致) L0
 いつつ(五つ) H1
 いつつも(いつも) L3
 いっぱい[副] L0
 いっぱい(一杯) L0
 いっぱいだ L4
 いっぱいです L0
 いっぱいやから L4
 いっぱん(一般) H0
 いっぱんてき(的) H0
 いっぱんてきな H6
 いっぺん[副] H0
 いっぺんも L4
 いつまでも[副] L4
 いつも[副] L2
 いつも L3
 いてる(居る) H0
 いと(糸) L0
 いとも L2
 いとを L2

いど(井戸) L0	いらっしゃってます H0
いどの L2	いらっしゃってる H0
いどこ(従兄弟、従姉妹) L2	いらん(要らない) H0
いなか(田舎) H0	いらんやろ H3
いなづま(稲妻) H0	いらんわ H3
いぬ(犬) H1	いりぐち(入口) H0
いびき(鼾) H1	いる(居る) H0
いま(今) L0	いた H1
いまから L3	いてます H0
いまじゃ L2	いてる H0
いまは L2	いてるし H3
いまんとこ L0+H1→L4	いました H2
いみ(意味) H1	います H0
いも(芋) H1	いられんかった H4
いもうと(妹) H0	いるんが H2
いもうとや H4	いる(要る) H0
いや[感] H0	いらん H0
いーや L0	いる(入る) H0
いや(嫌) H0	いらん H0
いやて H2	いれもん(入れ物) H0
いやや H2	いれる(入れる) H0
いやな(嫌な) H2	いれた H1
いゃんなってきた H0+L0+H1	いれて H1
いよいよ[副] H0	いれて[命令] H0
いらい(以来) H1	いれてきおった H4
いらい(依頼) L0	いれてきた H0+H1→H4
いらいら[擬態] H1	いれてくれ H0+H1
いらいらしても H1	いれてみーやー H0+H1→H4
いらいらする H1	いれられた H3
いらっしゃる H0	いろ(色) H1
いらっしゃいます H0	いろあい(色合い) H0

いろとりどりに(色取り取りに)

H4

いろいろ(色々)[副] L0

いろんな[連体] L0

いわ(岩) H1

イン H1

いん(院) H1

いん(印、韻) L0

いんが(因果) H1

いんがかんけい(因果関係) L4

いんかん(印鑑) L3

インク H1

インクだらけや H0+H1

いんさつ(印刷) L0

いんさつぶつ L4

いんしょく(飲食) L2

インドア L3

インドアは(派) L0

インドアは(派)やから L5

いんぶん(韻文) L0

う

うう[感] H0

ウール H1

うーん[感] H1

うえ(上) H0

うえのこ(上の子) H0

うえる(植える) L0

うえさせた L3

うかがう(伺う) H0

うかがいます H0

うかがえない H4

うかぶ(浮かぶ) H0

うかんだ H2

うかべる(浮かべる) H0

うかべるぐらいの H5

うきあがる(浮き上がる) H0

うきあがるとる H6

うく(浮く) H0

うけ(受け) L0

うける(受ける) L0

うけた L2

うけなあかん L2+H0

うけへんかった L2

うけるべきやな L4

うけとる(受け取る) L0

うけとって L0

うけとってへん L5

うけとらん L0

うけとらんとくわ L0+H2

うごく(動く) H0

うごいてへん H4

うごいてる H0

うごいてるで H5

うごかへん H2

うごかれへん H3

うごかん H0

うごかんといて H0

うごくから H3

うし(牛) H0

うしなう(失う) H0

うしなった H3

- うしのうて H3
- うしろ(後ろ) L2
- うすい(薄い) H1
- うすすぎる H0
- うすぐらい(薄暗い) L3
- うずめる(埋める) H0
- うずめました H4
- うそ(嘘) L0
- うた(歌) H1
- うたがう(疑う) H0
- うたがってんのんか H6
- うち(内) H0
- うち(私) H1(～L0)
- うちのん(うちの妻) H3
- うち(家) H1
- うちあけられる(打ち明けられる)
L0
- うちあけられた L5
- うちうち(内々) H0
- うちうちで H0
- うちうちに H0
- うつ(鬱) H1
- うつ(撃つ、打つ、討つ) L0
- うたれた L2
- うちおとした L3
- うった L0
- うったように L4
- うって L0
- うつくしい(美しい) H3
- うったえる(訴える) L0
- うったえられた L5
- うつとうしい(鬱陶しい) H4
- うつる(移る) H0
- うつんねん H3
- うつる(映る) H0
- うつってる H0
- うで(腕) H1
- うでどけい(腕時計) H3
- うねうね[擬態] H1
- うま(馬) H1
- うまい(旨い、上手い) H1
- うま L0
- うまく L2
- うまそう H3
- うまない H0+L0
- うまなった L0+H1→L3
- うまれる(生まれる) H0
- うまれた H2
- うまれるんよ H4
- うみ(海) L0
- うみが L0
- うみに L2
- うみ(膿) H1
- うめる(埋める) L0
- うめた L2
- うら(裏) H1
- うり(瓜) L0
- うりざね(瓜実) L0
- うりざねがお(瓜実顔) L4
- うりふたつ(瓜二つ) L0+H2
- うる(売る) H0
- うって H1

うってしもた H0+H1→H4
 うってへん H3
 うってる H0
 うれる(売れる) H0
 うれてる H0
 うれる(熟れる) L0
 うれてる L0
 うろたえる(狼狽える) H0
 うろたえて H3
 うろたえてしもた H0+H1
 うわ[感] H1(～H0)
 うわあ(うわー) H1(～H0)
 うわっ H1(～H0)
 うわぎ(上着) H1
 うん[感] H1
 うーん H1
 うんとも H1
 うん(運) L0
 うんこう(運航、運行) H0
 うんこうきゅうし(運航休止)
 H0+L0
 うんこうきゅうしです H0+L0
 うんざり[副] L3
 うんちゃん(運ちゃん、運転手さ
 ん) H1
 うんてん(運転) H0
 うんてんきゅうし(運転休止)
 H0+L0
 うんてんしゅ(運転手) H3
 うんてんしゅさん H3
 うんどう(運動) H0

うんぱん(運搬) H0
 うんめい(運命) H1
 え
 え(絵) L0
 えー(絵ー) L0
 えーは L0
 えは L0
 えいが(映画) H1
 えいよう(栄養) H0
 ええ(良い) L0
 ええか L2
 ええか? L0
 ええがな L2
 ええから L3
 ええぐらいに L0
 ええだけの L0
 ええで L2
 ええな L0
 ええのん L2
 ええのんやったら L2
 ええみたいやけど L0+H1→L3
 ええもん L0+H1→L3
 ええやろ L2
 ええやん L2
 ええやんか L2
 ええよ L2
 ええように L3
 ええわ L2
 ええわあ L3
 ええん L2

ええんか L2

ええんちゃうの L2+H2

ええんちゃうん L2+H1

ええんと L2

ええんや L2

ええんやけど L2

ええんやで L2+↑

ええんよ L2

えき(駅、益、液) H1

えきたい(液体) H0

えだ(枝) H0

えっ[感] H0

えーっ L0

えきちゅう(益虫) H0

えはがき(絵葉書) L2

えほん(絵本) L2

えもの(獲物) H0

えらぶ(選ぶ) H0

えらばんと H0

えん(円) H1

エンジン H1

えんぜつ(演説) H0

えんそく(遠足) H0

えんとつ(煙突) H0

えんぴつ(鉛筆) H0

えんりょ(遠慮) H0

お

おあい(お会い) L0

おあいしますか L0+H0

おい[感] H1

おいっ H1

おいかける(追いかける) H0

おいかけてきた H0+H1→H6

おいしゃさん(お医者さん) L0

おいでやす[感] L4

おいで L0

おいはらう(追い払う) H0

おいはらってくれ H0+H1→H7

オイル H1

おう(王) H1

おう(追う) H0

おうい(王位) H1

おうさま(王様) L0

おうだん(横断) H0

おうとう(応答) H0

おお[感] H1

おお[感：驚き] L0

おおい(多い) H1

おおいねん H1

おおかつたら H2

おおいかぶさる(覆い被さる)

H0

おおいかぶさってる H0

おおう(覆う) H0

おおうけ(大受け) L0

おおうけやった L4

おおおお(おーおー)[感]

H1+↑H1

おおがねもち(大金持ち) H4

おおきい(大きい) H2

おおきかった H3

おおきく H3
 おおきさ H0
 おおきなったな H0+H1→H4
 おおきなって H0+H1→H4
 おおげさ(大袈裟) L0
 おおげさに L0
 オーケストラ H3
 おおごえ(大声) H3
 おおさか(大阪) H0
 おおざけのみ(大酒飲み) H4
 おおつぶ(大粒) L0
 オートバイ H3
 おおはじ(大恥) L0
 おおぼらふき(大ぼら吹き) H4
 おおや(大家) H1
 おおやさん H1
 おおゆき(大雪) H0
 おおゆきらしい H0+H1→H5
 おか(丘) H0
 おかあさん(お母さん) L2
 おかえり[感] L0
 おかえり(お帰り)L0
 おかえりになったら L0+L3
 おかけください L0+H1→L4
 おかげ(御蔭) L0
 おかげです L0
 おかし(お菓子) L2
 おかしい H2
 おかしくて H3
 おかね(お金) L0
 おかわり(お代わり) L2

おきかた(置き方) H0
 おきかたやったら H4
 おきかたやと H4
 おきやく(お客) L0
 おきやくさん(お客さん) L0
 おきゅうじ(お給仕) L2
 おきる(起きる) L0
 おきてまへん L0
 おきへん L2
 おきられへん L3
 おきるように L4
 おこして H1
 おこしてくれ H0+H1→H5
 おこしても H1
 おこった H1
 おく(置く) H0
 おいて H1
 おいている H0+H0
 おいてきた H0+H1→H4
 おいてく H0
 おいてくで H4
 おいてる H0
 おくさん(奥さん) H1
 おくりもん(贈り物) L0
 おくる(送る、贈る)
 おくった H1
 おくったもんで H1+H1
 おくったもんを H1+H1
 おくったら H1
 おくってくれた H0+H1→H5
 おくれる(遅れる) H0

おくれた H2
 おくれたんは H2
 おくれて H2
 おくれてしても H0+H1→H5
 おくれてる H0
 おくれへんように H2
 おけしょうちゅう(お化粧中) L0
 おげんき(お元気) L2
 おげんきです L2
 おこころざし(お志) L0
 おこさん(お子さん) L0
 おこる(怒る、起こる) H0
 おこった H1
 おこられた H3
 おこられるぞ H5
 おこらん H0
 おこらんといて H0
 おこらんといてくれや
 H0+H1→H8
 おさつ(お札) L0
 おさめる(収める) H0
 おさめた H2
 おし(押し) H0
 おしをきかす H0+H0
 おじいさん(お爺さん) L2
 おしえる(教える) H0
 おしえたる H0
 おしえたるわ H5
 おしえていただけませんか
 H0+H0
 おしえてくれる H0+H0

おしえかた(教え方) H0
 おしきる(押しきる) H0
 おしきるなんて H4
 おじさん(叔父、伯父、小父) H0
 おしゃべり(お喋り) L3
 おじゃま(邪魔) L0
 おじょうさん(お嬢さん) L2
 おす(押す) H0
 おしてくれ H0+H1→H4
 おしてた H3
 おす(雄) H0
 おすうし(雄牛) H0
 おそい(遅い) H1
 おそいし H1
 おそかった H2
 おそくても L2
 おそすぎる H0(～L0)
 おそすぎると H5
 おそすぎんなあ L0+F→L6
 おたく(お宅) L0
 おたがい(お互い) L0
 おதாக(お高く) L0
 おたっしや(お達者) L0
 おたっしやです L0
 おだやかな(穏やかな) L2
 おちあう(落ち合う) L0
 おちあうか L4
 おちつく(落ち着く) L0
 おちついた L3
 おちつけ L3
 おちつけた L3

- おちつけや L3
 おちゃ(お茶) L0
 おちる(落ちる) L0
 おちたと L2
 おちてる L0
 おちんな L3
 おちんなよ L3
 おっ[感] H0
 おっさん(おじさん) H0
 おっしゃる(仰る) H0
 おっしゃいますか H0
 おつかれさま(お疲れ様) L0
 おつかれさまでした L7
 おつり(お釣り) L0
 おと(音) H1
 おとすぎて H3
 おとうさん(お父さん) L2
 おとうと(弟) H0
 おとうとさん H0
 おとうとさんも H6
 おとうとです H0
 おとうとのほうや H0+H1→H6
 おとおして(お通しして)[命令]
 L0+H0
 おとくいさん(お得意さん) L0
 おとこ(男) H1
 おとこのこ(男の子) H3
 おとこあそび(男遊び) H4
 おとこあそびしたい H4+H1
 おとこあそびしたいんやろ
 H4+H1
 おとこぐせ(男癖) H0
 おとし(お年) L0
 おとす(落とす) H0
 おとしたよ H1
 おとししてもた H0+H1→H5
 おとししてるで H5
 おとずれる(訪れる) H0
 おととい(一昨日) H2
 おとな(大人) L0
 おどる(踊る) H0
 おどってる H0
 おとろえる(衰える) H0
 おとろえていったんも
 H0+H1→H6
 おなか(お腹) L0
 おなかがすいた L0+H1
 おなじ(同じ) L0
 おんなじ L0
 おねえさん(お姉さん) L2
 おねえちゃん(お姉ちゃん) L2
 おねがい(お願い) L0
 おねがいます L0+H0
 おばあさん(お婆さん) L2
 おはいり(お入り) L0
 おはいりください L0+H2
 おはか(お墓) L0
 おはかまいり(お墓参り) L4
 おばけ(お化け) L2
 おはし(お箸) L2
 おばさん(叔母、伯母、小母) H0
 おばちゃん(叔母、伯母、小母)

H0

おばはん(叔母、伯母、小母) H0

おひがん(お彼岸) L0

おひきうけ(お引き受け) L0

おひきうけします L0+H0

おまえ L0

おふだ(お札) L0

おぼえ(覚え) H1

おぼえる(覚える) H0

おぼえてます H0

おぼえてる H0

おぼえへん H3

おぼれる(溺れる) H0

おぼれしぬ(溺れ死ぬ) H0

おぼれしんだ H3

おまえ(お前) L0

おまえが L0

おまえより L3

おまち(お待ち) L0

おまちください L0+H2

おまわりさん(お巡りさん) L2

おめだま(お目玉) L2

おめに(お目に) L0

おめにかかりたい L0+H3

おめにかかされると L0+H4

おも(主) L0

おもに L2

おもい(思い) H1

おもいも(思いも) H1

おもいもせんかった H3+H2

おもいもつかん H3+H1

おもい(重い) H1

おもうて L2

おもさ L2

おもすぎて L3

おもみ H0

おもいがけない(思いがけない)

H5

おもいがけん(思いがけん) H0

おもいこみ(思い込み) H0

おもいだす(思い出す) H0

おもいだされへん H5

おもう(思う、想う) H0

おもいます H0

おもうけど H3

おもうわ H3

おもたら H1

おもたら H1

おもって H1

おもってたん H4

おもっての H1

おもっても H1

おもってる H0

おもってるんか H5

おもて H0

おもてた H3

おもてたん H3

おもても H1

おもてもなかった H3+H1

おもわんかった H4

おもしろい(面白い) H3

おもだった(主だった) L3

- おもちゃ(玩具) L2
 おもて(表) H1
 おもしろい(面白い) H2
 おもしろかった H3
 おもしろない H0+L0
 おや(親) H1
 おやじ(親父) H0
 おやしき(お屋敷) L0
 おやゆび(親指) H3
 おゆ(お湯) L0
 およぎ(泳ぎ) H0
 およぐ(泳ぐ) H0
 および(お呼び) L0
 およびました L0+H2
 オリーブ L2
 オリーブオイル L5
 オリーブゆ(オリーブ油) L4
 おりかた(織り方) L0
 おりもの(織物) L2
 おりものこうじょう(織物工場)
 L0+H1→L5
 おりる(降りる、下りる) L0
 おりてる L0
 おりるから L4
 おりるんや L3
 おりんねん L3
 おる(居る) H1
 おった H1
 おったら H1
 おったわ H1
 おったんで H1
- おったんやけど H1
 おってくれた H0+H1
 おらへん H1
 おらん H0
 おらんのよ H3
 おりません H0
 おるんか H1
 おるんと H1
 おるんや H1
 おれなんだ H2
 おれへん H1
 おれんかった H3
 おる(折る、織る) L0
 おった L0
 おったら L3
 おって L0
 おってみ L3
 おってみー L0+L0→L0+H1
 おれた L2
 おれてる L0
 おれ(俺) H0
 おれが H0
 おれには H3
 おれや H2
 おれら(俺ら) H2
 おれる(折れる) L0
 おれてる L0
 オレンジ L2
 おわる(終わる) H0
 おわった H1
 おわったら H1

おわらん H0
 おわらんよ H4
 おわりや H3
 おん(音) L0
 おんがく(音楽) L2
 おんがくかい(音楽会) L4
 おんがっかい(音楽会) L3
 おんがくがっこう(音楽学校)
 L0+H1→L5
 おんせい(音声) H1
 おんせいがく(音声学) H4
 おんど(温度) H1
 おんな(女) H1
 おんなのかた(女の方) H5
 おんなのこ(女の子) H3
 おんなのひと(女の人) H5
 おんなのひとら H5
 おんなあそび(女遊び) H4
 おんなぐせ(女癖) H0
 おんなじ(同じ) L0

か

か(蚊) H0
 かー(蚊一) H0
 かーに H0
 かーや H2
 があがあ[擬音] H1
 カーテン H1
 かい(会、階、快、貝、下位) H1
 かい(甲斐) L0
 がい(害) L0

かいかえる(買い替える) H0
 かいかえんと H0
 かいがん(海岸) H0
 かいがんせん(海岸線) H0
 かいがんまで H4
 かいぎ(会議) L2
 かいくぐる(掻い潜る) L0
 かいくぐって L3
 かいぐん(海軍) H1
 かいごう(会合) L0
 かいごうには L5
 がいこく(外国) L0
 がいこくご(外国語) L0
 がいこくじん(外国人) L4
 がいこくゆうびん(外国郵便)
 L0+H1→L5
 かいこむ(買い込む) H0
 かいこんだ H3
 かいしゃ(会社) L0
 がいしゅつ(外出) L0
 がいじん(外人) L0
 かいすい(海水) H0
 かいすいよく(海水浴) H3
 かいだん(階段) H0
 がいちゅう(害虫) L0
 かいちょう(会長) L0
 かいつう(開通) H0
 かいつういらい(開通以来)
 H0+H1→H5
 がいとう(街灯、外套) L0
 がいねん(概念) H1

かいふく(回復) H0
 かいふくした H0+H1→H5
 かいわ(会話) L0
 かいわい(界限) H1
 かう(買う) H0
 かいかえんと H0
 かいこんだ H3
 かいたい H1
 かうのん H2
 かうんに H2
 かえ H1
 かえって H1
 かえます H0
 かえますか H0
 かつとく H0
 こうた H1
 こうたん H1
 こうて H1
 こうてきた H0+H1→H4
 こうてきて H0+H1→H4
 こうてきてくれへん H0+H1
 こうても H1
 こうとく H0
 かう(飼う) L0
 かえす(返す) H0
 かえしてくれ H0+H1→H4
 かえせ H2
 かえせよ H2
 かえって[副] H1
 かえる(変える、替える) H0
 かえな H2

かえた H1
 かえへんから H1
 かえる(帰る) H0
 かえった H1
 かえったら H1
 かえってきた H0+H1→H5
 かえりに H0
 かえりながら H0
 かえられるか H0
 かえんのかい H3
 かお(顔) H0
 かおいろ(顔色) H0
 かおぶれ(顔ぶれ) H0
 かおく(家屋) H1
 かかく(価格) H0
 かがく(科学、化学) H1
 かがみ(鏡) L2
 かかる(架かる、掛かる、係る)
 H0
 かかった H1
 かかつて H1
 かかつてしもた H0+H1
 かかつてた H4
 かかつてる H0
 かかつてるぞ H5
 かかつてるで H5
 かかつてるよ H5
 かからん H0
 かからんかった H4
 かかりたい H3
 かかるか H3

かかんの H3
 かけたか L2
 かけて L2
 かけてる L0
 かけへん L2
 かけん L0
 かけんと L0
 かぎ(鍵) H1
 がき(餓鬼) L0
 かきとめ(書留) L0
 かきはじめる(書き始める)
 L0+H0
 かきはじめた L0+H2
 かぎり(限り) H0
 かぎり[形名] H1
 かく(角、核) H1
 かく(格) L0
 かく(書く、描く、掻く) L0
 かいた L0
 かいたけど L4
 かいたつけ L3
 かいたん L3
 かいて L0
 かいても L3
 かいてる L0
 かかれへん L2
 かきとめといた L5
 かきはじめる L0+H0
 かきはじめた L0+H2
 かくの L2
 かくんは L2

かくんや L2
 かくんやない L2+L0
 かけたら L2
 かぐ(家具) H1
 がく(学) H0
 がくがない H0+L0
 かくざとう(角砂糖) H3
 かくす(隠す) L0
 かくした L2
 がくせい(学生) H0
 かげ(影) L0
 かげが L2
 かける(架ける、掛ける、書ける)
 L0
 かける(欠ける) H0
 かけてる H0
 かけてるで H4
 かご(籠) H0
 かこむ(囲む) H0
 かこった H1
 かこった一る H4
 かこった一るんで H4
 かこまれた H3
 かさ(傘) L0
 かさかさ[擬態] L0
 かさかさに L0
 がさがさ[擬音] H1
 かさばる(嵩張る) H0
 かさばりすぎ H0
 かさばりすぎや H6
 かし(歌詞) H1

- かじ(火事) H1
 かしこい(賢い) H2
 かしこいらしい H2+H1
 かしこまる(畏まる) H0
 かしこまりました H6
 かしわ(鶏肉) L2
 かす(貸す) H0
 かして H1
 かしてくれへんか H0+H1→H4
 かしてもらえませんか
 H0+H0→H0
 かしてやった H0+H1→H4
 かず(数) L0
 かずは L2
 ガス H1
 ガスこうじょう(ガス工場) H3
 かぜ(風、風邪) H0
 かぜみたいや H0+H1→H3
 かぜや H2
 かぜとおし(風通し) H0
 かぜとおしや H5
 かぞえる(数える) H0
 かぞえてみたら H0+H1→H5
 かぞえられへん H4
 かぞえられる H0
 かぞく(家族) H1
 かた(方) H1
 かた(肩) L0
 かたい(硬い、固い、堅い) H1
 かと一て L2
 かたき(仇、敵) H1
 かたきうち(敵討ち) H3
 かたぎ(堅気) L0
 かたぐるま(肩車) L3
 かたすぎる(固すぎる) L0
 かたち(形) H0
 かたちのんは H3
 かたづく(片付く) H0
 かたづいた H3
 かたづいてる H0
 かたづける(片付ける) H0
 かたづけてしまえ H7
 かたづけてしまえや H7
 かたづけてまえ H6
 かたづけてまえや H6
 かたづけられた H5
 かたとき(片時) H0
 かたときも H4
 かち(価値) H1
 かちはんだん(価値判断)
 L0+H1→L3
 かちめ(勝ち目) L2
 かたむく(傾く) H0
 かたむいてる H0
 カタログ H0
 かたわ(片端) L2
 かちかち[擬態] L0
 かちかちや L4
 かつ(勝つ) L0
 かてる L0
 かてた L2
 がっかり[副] L3

かつぐ(担ぐ) H0
 かつぎこむ H0
 かつぎこんだ H4
 かつこう(格好) H1
 がっこう(学校) L0
 がっこうまでは L4
 かつて(勝手) H0
 かつてに(勝手に) H0
 かつてきままに(勝手気ままに)
 H0
 カット H1
 かつどう(活動) H0
 かつどうか(活動家) H0
 かつどうかや H5
 かつやく(活躍) H0
 かてい(家庭、仮定) L0
 かど(角) L0
 かとう(加藤)[人名] H1
 かとうさん H1
 かなしい(悲しい、哀しい) H2
 かなしげ(悲しげ) H0
 かなしげだ H4
 かならず(必ず)[副] L3
 かならずしも L3
 かなり[副] L2
 かね(金) H0
 かねのもうじゃ(金の亡者) H4
 かねもち(金持ち) H3
 かのじょ(彼女) H1
 かばん(鞆) H0
 かびん(花瓶) H0

かびんや H3
 かぶる(被る) H0
 かぶったら H1
 かぶれ H2
 かべ(壁) H0
 かべぎわ(壁際) H0
 かまう(構う) H0
 かまってる H0
 かまってるか H7
 かまへん H1
 がまぐち(がま口、財布) L0
 がまん(我慢) H1
 がまんづよい(我慢強い) H4
 かみ(紙、髪、神) H1
 かみさま(神様) H1
 かみつく(咬みつく) L0
 かみつかん L0
 かみつくん L4
 かみなり(雷) H3
 かみのけ(髪の毛) H3
 かむ(咬む) L0
 かむ(鼻を擤む) H0
 かみいや H3
 かんで H0
 カメラ H1
 かも(鴨) L0
 かもい(鴨居) L0
 かもつ(貨物) H1
 かもつれっしや(貨物列車)
 H0+H1→H4
 がやがや[擬態] H1

かよう(火曜) L2
 かようび(火曜日) L2
 カラー(襟、色) H1
 がらんと[擬態] L2
 ガラス H1
 からだ(体、身体) H0
 からだつき(体つき) H0
 がらんとくに[副] L0
 かりかり[擬態] H1
 かりかりしてる H1
 かり(仮) H0
 かりに(仮に) H0
 かり(狩り) H1
 がりがり[擬態] L0
 がりがりもうじゃ(亡者) L5
 かりる(借りる) H0
 かりた H1
 かりに(借りに) H0
 かる(刈る) H0
 からん H0
 からんと H0
 かりに(刈りに) H1
 かるい(軽い) H1
 かるく(軽く) L2
 かるいし(軽石) H0
 かるいしみたい H0+H1→H5
 かれ(彼) H1
 ガレージ L2
 かれる(枯れる) H0
 かれた H1
 カレンダー L2

かわ(川) H1
 かわが H1
 かわの H0
 かわ(皮) L0
 かわだけに L0
 かわで L0
 かわいい(可愛い) H2
 かわいそう(可愛そう) H4
 かわいそ H3
 かわく(乾く) H0
 かわいた H2
 かわかし H0
 かわかしとき H0
 かわくで H3
 かわす(交わす) H0
 かわしている H0+H0→H0
 かわり(代わり) H0
 かわりに H0
 かわる(替わる、変わる) H0
 かわった H1
 かわったらしいで H1
 かわってしもた H0+H1→H5
 かわってもらえませんか
 H0+H0
 かわってる H0
 かわらん H0
 かわらんかったら H4
 かわりました H4
 かわるんと H3
 かんがえる(考える) H0
 かんがえ H3

かんがえた H3
 かんがえてた H5
 かんがえときます H0
 かんかく(感覚) H0
 がんがん[擬態] L0
 かんけい(関係) H0
 かんこう(観光) H0
 かんさつ(観察) H0
 かんさつした H0+H1→H5
 かんじ(感じ) H1
 かんしゃ(感謝) H1
 かんしゅう(慣習) H0
 かんじょう(勘定、感情) H0
 かんしん(感心) H0
 かんしんする H0
 かんぜん(完全) H0
 かんたん(簡単) L0(～H0)
 かんたんで L0
 かんたんやて L4
 かんたんやろ L4
 かんだう(感動) H0
 かんだうして H0+H1→H5
 かんばしい(芳しい) H3
 かんばしく H4
 かんばしくない H4+L0
 がんばる(頑張る) H0
 がんばってる H0
 がんばってるんは H6
 かんぺき(完璧) H0
 かんぺきや H4
 かんべん(勘弁) H1

かんべんして[命令] H1+H0
 かんべんしてくれ H1+H0+H1

き

き(気) H0
 きー(気一) H0
 きーつけて H0+L2
 きにいらん(気に入らん)
 H0+H0→H0
 きにも H2
 き(木) L0
 きー(木一) L0
 きーが L0
 きには L2
 きーには L3
 きいきいごえ(キーキー声) L4
 きいろ(黄色) H0
 きいろい(黄色い) H2
 きえる(消える) H0
 きえた H1
 きえてしもた H0+H1→H4
 きおく(記憶) L0
 きおくりよく(記憶力) L3
 きおん(気温) H0
 ぎおん(擬音) L0
 きかい(機会、機械) H1
 きかざる(着飾る) H0
 きかざってた H5
 きかす(利かす、効かす) H0
 きかん(機関、期間) H1
 きかんしゃ(機関車) L2

きかんじゅう(機関銃) L0

きく(菊) H0

きく(聞く、効く) H0

きいた H1

きいたら H1

きいて H1

きいてきた H0+H1→H4

きいてみたら H0+H1→H4

きいてられへん H4

きいてる H0

きいてるで H4

きかな H2

きかなあかん H2+H0

きかなあかんで H2+H3

きかなんだ H2

きかへん H1

きかへんかった H1

きかんかった H3

きかんように H4

ききすぎ H0

ききたい H2

ききたない H0+L0

ききたないわ H0+L2

ききとられへん H4

きけなかった H3

きけへん H1

きけへんかった H1

きける H0

きけるやん H3

きこ H0

きこか H0

きげき(喜劇) H1

きけつ(帰結) L0

きげん(機嫌) H0

きこう(気候) H0

きこえる(聞こえる) H0

きこえた H2

きこえてるから H5

きこえへん H2

きこえるから H4

きこえん H0

きじ(記事、生地) H1

ぎじゅつ(技術) H1

きしゃ(汽車) H1

キス H1

キスシーン H3

きせつ(季節) H1

きせん(汽船) L0

きそく(規則) H1

きぞく(貴族) H1

きぞくので(貴族の出) H1+H0

きぞくので一(貴族の出)

H1+H0

きた(北) H0

きた(来た、着た) H1

きたい(気体、期待)

きたく(帰宅) L0

きたない(汚い) H2

きちがい(気違い) L2

きつえん(喫煙) H0

きつい H1

きつすぎ L0

きつすぎる L0
 きって(切手) H1
 きっぷ(切符) L0
 きて(来て、着て) H1
 きて(来て、着て)[命令] H0
 きにいる(気に入る) H0
 きにいった H3
 きにいったら H3
 きにいらん H0+H0→H0
 きにいらんわ H5
 きぬ(絹) L0
 きねん(記念) H0
 きのう(昨日) H1
 きのうの H0
 きのうは H1
 きのどく(気の毒) H3
 きびしい(厳しい) H2
 きぶん(気分) H1
 きぶんわるい(気分悪い)
 H1+H1
 きまえ(気前) H0
 きまえよう(気前よく) L4
 きまる(決まる) H0
 きまってる H0
 きみ(君) H0
 きめる(決める) H1
 きめた H1
 きめのんのは H3
 きもち(気持ち) H0
 きもちいい(気持ちいい) H3
 きもの(着物) H0

きやく(客) H0
 きやくしゃ(客車) H0
 きやくま(客間) H0
 きやすく(気安く) H3
 キャベツ H1
 きゅう(九) H1
 きゅうにち(日) H1
 きゅう(急) H0
 きゅうに H0
 きゅうや H2
 ぎゅう(牛) H1
 きゅうか(休暇) L0
 きゅうくつ(窮屈) H1
 きゅうけい(休憩) H0
 きゅうこう(急行) H0
 きゅうし(休止) L0
 きゅうじ(給仕) H1
 きゅうしき(旧式) L0
 きゅうしきや L4
 きゅうじゅう(九十) H1
 きゅうじゅっさい(歳) H3
 きゅうす(急須) L0
 ぎょうさん(たくさん) H1
 きゅうせん(休戦) H0
 きゅうそく(休息) H0
 ぎゅうにく(牛肉) H0
 ぎゅうにゅう(牛乳) H0
 きゅうだい(及第) H0
 きゅうりょう(給料) H1
 きょう(今日) L0
 きょうの L2

きょうは L2
 きょういく(教育) H0
 きょうかい(教会) H0
 きょうき(凶器) H1
 ぎょうぎ(行儀) L0
 ぎょうぎよう L4
 ぎょうぎよく L4
 ぎょうさん(たくさん)[副] H1
 きょうしつ(教室) H0
 きょうしつやったら H4
 きょうじゅ(教授) L0
 きょうぞん(共存) H0
 きょうだい(兄弟) L2
 きょうちょう(強調) H0
 きょうみ(興味) H1
 きょうみがある H1+L0
 きょうみない H1+L0
 きょうみないわ H1+L2
 きょうみをもってる H1+L0
 きょうよう(教養) H0
 きよか(許可) L0
 きよかを L2
 きよく(曲) H0
 きよくせん(曲線) H0
 きよねん(去年) H1
 きより(距離) H1
 きらい(嫌い) H0
 きらう(嫌う) H0
 きらわれえる(嫌われる) H0
 きらわれんねん H5
 きり(霧) H0

きり(切り) H1
 きりがあらへん H1+L2
 きりあげる(切り上げる) L0
 きりあげよ L0
 きりあげる L0
 きりあげるぞ L5
 きりあげるで L5
 ぎりぎり[擬態] L0
 きりたおされる(切り倒される)
 L0
 きりたおされてる L0
 きりつ(規律) L0
 きりぬける(切り抜ける) L0
 きりぬけた L3
 きる(切る) L0
 きった L0
 きってきた L0+H1→L4
 きってしもた L0+H1→L4
 きれへん L2
 きる(着る) H0
 きーへんの H1
 きてきた H0+H1→H3
 きてた H2
 きてへんのか H2
 きてる H0
 きんで H1
 きれ(布) H1
 きれい(奇麗) H1
 きれいな H1
 ぎれい(儀礼) L0
 ぎれいてき(儀礼的) L0

ぎれいてきひょうげん(儀礼的表現) L0+H3

ぎろん(議論) H1

きん(金) H1

ぎん(銀) H1

きんえん(禁煙) H0

きんか(金貨) H1

ぎんか(銀貨) H1

きんがん(近眼) H0

ぎんこう(銀行) H0

きんぞく(金属) H1

きんにく(筋肉) H1

きんよう(金曜) H3

きんようび(金曜日) H3

く

く(九) H0

くー(九ー) H0

くじ(時) H1

くう(食う) L0

くいたない L0+L0

くいたないわ L0+L2

くいにく L0+H0

くいにくよ L0+H2

くうか L0

くうから L3

くうたほうが L0+H1→L4

くうたよ L3

くうて L0

くうてる L0

くうてんのん L4

くうほうが L3

くお L0

くおか L0

くわせて L0

くわれた L2

くわれへん L2

くわれる L0

くわん L0

くわんらしいわ L0+H1→L4

くうかん(空間) L0

くうき(空気) H1

くうぐん(空軍) H1

くうせき(空席) L0

ぐうぜん(偶然) H0

くがつ(九月) H1

くさ(草) H1

くさに H1

くさの H0

くさる(腐る) H0

くさってまうよ H6

くさってんちゃうん H4+H1

くさりかかってんで H8

くし(櫛、串) H1

くしゃみ H1

ぐずぐず[擬態] H1

くずす(崩す) H0

くずしてくれへんか

H0+H1→H5

くすり(薬) L2

くすりゆび(薬指) L3

くずれる(崩れる) H0

くずれた H2
 くそ(糞) H1
 くそも H1
 くそっ[感] H0
 くだ(管) L0
 ぐたい(具体) L0
 ぐたいてき(具体的) L0
 ぐたいてきに L0
 くだける(砕ける) H0
 くだけおちる H0
 くだけおちた H4
 くださる(下さる) H0
 ください H2
 くだもの(果物) L2
 くだものかご(果物籠) L4
 くだらん(くだらない) H2
 くだる(下る) H0
 くだった H1
 くち(口) H0
 くちばっかりで H0+L3
 くちも H2
 くちびる(唇) L3
 くちぶえ(口笛) L3
 ぐちゃぐちゃに[擬態] L0
 くつ(靴) H1
 くつした(靴下) H0
 くつずれ(靴擦れ) H0
 ぐでんぐでん[擬態] L0
 ぐでんぐでんや L6
 くどく(口説く) H0
 くどいてる H0

くどいてるところやった
 H0+H1→H6
 くに(国) H0
 くにによって H4
 くにや H2
 くねくね[擬態] H1
 くび(首) H0
 くびかざり(首飾り) H3
 くべつ(区別) H1
 くみ(組) H1
 くも(雲) L0
 くもいき(雲行き) L0
 くもから L2
 くもの L2
 くも(蜘蛛) L0
 くものす(蜘蛛の巣) L2
 くものすだらけ L0+H1→L5
 くもり(曇り) L2
 くもる(曇る) H0
 くもってきた H0+H1→H5
 くもってて H4
 くよくよ[擬態] H1
 くらい(暗い) H1
 くろう(暗う) L0
 ぐらぐらする(揺れる)[擬態] L2
 くらし(暮らし) H0
 くらす(暮らす) H0
 くらしてきた H0+H1→H5
 くらべる(比べる) H0
 くらべられへん H5
 クリーム L2

クリスマス	H3	こい	H1
クリーニング	H4	こよ	L0
くる(来る)	L0	こられへん	H3
きおった	H1	こん	H0
きすぎた	H2	こんかったら	H2
きそう	H2	こんやろ	H2
きた	H1	くるう(狂う)	H0
きて[連用]	H1	くるってる	H0
きて[命令]	H0	くるってるんよ	H5
きてから	H0	くるくる[擬態]	H1
きてください	H0+H1→H3	くるくるばあ	H0+H1
きてた	H2	くるま(車)	H0
きてたもんで	H2+H1	くるまんなかに(車ん中に)	
きてない	H2		H0+L2
きてへん	H2	くるみ(胡桃)	H0
きてる	H0	グレー	L2
きてるか	H0	くれる	H0
きてるんか	H3	くれ	H1
きました	H2	くれた	H1
きます	H0	くれたら	H1
くるから	L2	くれへん	H1
くるとは	L2	くれません	H0
くるまで	L2	くれや	H1
くるよ	L2	くれよ	H1
くるわ	L2	くれるんよ	H3
くるんで	L2	くろ(黒)	L0
くるんや	L2	くろか	L2
くるんが	L2	くろい(黒い)	H1
くんねや	L2	くろじ(黒字)	L0
くんのか	H2	くわえる(加える)	L0
けーへん	H1	くわえた	L2

くわえて L2
 くわれる(食われる) L0
 くわれた L2
 ぐん(軍) H1
 ぐんかん(軍艦) L0
 ぐんせき(軍籍) L0
 ぐんたい(軍隊) H1

 け
 け(毛) H1
 け一(毛一) H1
 けい(計) H1
 けいえい(経営) H0
 けいかく(計画) H0
 けいかん(警官) H0
 けいき(景気) H0
 けいけん(経験) H0
 けいけんした H0+H1→H5
 けいざい(経済) H1
 けいさつ(警察) L0
 けいさつかん(警察官) L4
 けいさん(計算) H0
 けいさんき(計算機) H3
 けいさんぐらい H0+H1→H5
 けいじ(刑事) H1
 けいじ(掲示) L0
 げいじゅつ(芸術) L2
 げいじゅつにかんして L2+H1
 げいじゅつについて L2+L0
 げいじゅつについては L2+L3
 けいせい(形勢) H0

けいそく(計測) H0
 けいぞく(継続) H0
 ケーブル H0
 けーへん(来ない) H1
 けいむしょ(刑務所) L3
 けいやく(契約) H0
 けが(怪我) H1
 けがする H1
 けがした H1
 けさ(今朝、袈裟) L0
 けしき(景色) H1
 けしゴム(消しゴム) L3
 けしょう(化粧) H1
 けす(消す) H0
 けした H1
 けして H1
 けち(吝嗇) L0
 けちか L2
 けちで L2
 けちやから L2
 けちんぼ L2(～L0)
 けっか(結果) L0
 けっかい(決壊) H0
 けっかいした H0+H1→H5
 けっかく(結核) L0
 けっかくなんよ L4
 けっかん(血管) H0
 けっきょく(結局) L0
 けっこう(結構) H1
 けっこん(結婚) H0
 けっこんした H0+H1→H5

けつじょ(欠如) H1
 けてん(欠点) L3
 けてんだらけ L0+H1→L5
 (～H5)
 げっぷ(月賦) L0
 げつまつ(月末) H0
 げつよう(月曜) L3
 げつようび(月曜日) H3
 けつろん(結論) H0
 けむり(煙) H0
 けん(件) H1
 げんいん(原因) H0
 けんか(喧嘩) H0
 けんかする H0
 けんかした H0+H1→H4
 げんかん(玄関) L2
 げんき(元気) H1
 けんざい(健在) H0
 けんざいです H0
 げんきん(現金) L2
 げんきんかきとめ(現金書留)
 L0+H1→L5
 げんご(言語) H1
 げんごがく(言語学) L3
 けんこう(健康) H0
 けんじ(検事) H1
 げんしょう(現象) H0
 げんてい(限定) H0
 げんばつ(厳罰) H0
 けんり(権利) H1

こ
 こ(子) H0
 こー(子一) H0
 ご(五) H0
 ごー(五一) H0
 ごじ(時) H1
 ごじごろに H3
 ごにち(日) H1
 ごねん(年) H0
 ごふん(分) H1
 こい(来い) H1
 こい(濃い) H1
 こすぎる H0
 こいつ L0
 こいつら L3
 こう[副] H0
 こういう H0
 こういうのんは H4
 こういうもんは H0+H1→H5
 こうい(行為) H1
 こうえん(公園) H0
 こうかい(公開) H0
 こうかい(航海) H1
 こうかい(後悔) L2
 こうかいする L2
 こうかいしてる L2+H0
 こうかいしてるん L2+H3
 こうがい(郊外) H1
 ごうかく(合格) H0
 ごうかくする H0
 ごうかくしおった H0+H1→H5

こうぎ(講義) H1

こうきゅう(高級) H0

こうきゅうりょうり(高級料理)

H0+H1→H5

こうぎょう(工業) H1

こうくう(航空) H0

ごうけい(合計) L2

こうこう(高校) L0

こうさい(公債) H0

こうさく(工作) L0

こうさん(降参) H0

こうさんする H0

こうさんした H0+H1→H5

こうじょう(工場) L3

こうしんこく(後進国) H3

こうずい(洪水) H0

こうたい(交替) H0

こうつう(交通) H0

こうつうきかん(交通機関)

H0+H1→H5

こうつうひ(交通費) H3

こうてい(肯定、校庭) H0

こうてい(高低) H1

こうてつ(鋼鉄) H0

こうてつばん(鋼鉄版) H0

こうとう(高等) L0

こうとうがっこう(高等学校)

L0+H1→L5

こうどう(行動) H0

こうどく(購読、講読) H0

こうどくしゃ(購読者) H4

こうばん(交番) H0

こうひょう(好評) H0

こうひょうみたい H0+H1→H5

こうふく(幸福) H0

こうふくや H4

こうへい(公平) L0

こうりしょう(小売商) H3

こうりてん(小売店) H3

こえ(声) L0

こえや L2

こえだ(小枝) H0

こえる(超える、越える) H0

こえて H0

こえてへん H3

こえてる H0

こえてるよ H4

こえる(肥える) L0

こえた L2

こえてる L0

こえてるからや L4

ごえんりょ(ご遠慮) H0

ごえんりょなく(ご遠慮なく)

H0+H1→H5

ごおく(五億) H1

ごおくえん(円)の H0

コート H1

コーヒー L3

こおり(氷) H0

こおりみたい H0+H1→H4

こおる(凍る) H0

こおって H1

こおってしもた H0+H1→H5

こかげ(木陰) H0

ごがつ(五月) H1

ごきげん(ご機嫌) H0

ごきげんななめ(ご機嫌斜め)

H0+L2

こぎって(小切手) L2

ごきょうだい(ご兄弟) L2

こく(酷) H0

こくがある H0+L0

こくさい(国際) H0

こくさいゆうびん(国際郵便)

H0+H1→H5

ごくつぶし(穀潰し) L0

こくてん(黒点) H0

こくりつ(国立) H0

こげる(焦げる) L0

こげてる L0

こげてるで L4

ここ L0

ここが L2

ここから L3

ここだけの L4

ここで L2

ここでの L3

ここに L2

ここには L2

ここの L2

ここは L2

ここや L2

こっから L3

ごご(午後) L0

ココア L2

こごえる(凍える) H0

こごえそう H4

こころざし(志) H0

ここのか(九日) H0

ここのつ(九つ) H1

ございます H0

ございませぬ H0

こし(腰) H0

こじき(乞食) L2

ごしごし[擬態] H1

ごじゅう(五十) H1

ごじゅうにん(人) H2

ごじゅうにんぐらい H6

ごじゅっしゅうねん(五十周年)

L4

ごじゅっしゅうねんきねん(五十

周年記念) L0+H1

ごじゅうまん(五十万) H2

ごじゅうまんにん(人) H5

ごじゅうまんにんいじょう(以

上)の H8

こしょう(胡椒) H1

こしょう(故障) H0

こしょうしおった H0+H1→H4

こしょうした H0+H1→H4

こしょうする H0

こじん(故人) L0

こじん(個人) H1

こじんまり[副] L4

- こじんまりする L4
 こじんまりした L4
 ごしんせつに(ご親切に) L2
 こす(越す) H0
 こしてる H0
 こする(擦る) H0
 こすった H1
 こすったら H1
 こすって H1
 こすってみー
 H0+H1(〜H0+L0)
 こぜに(小銭) H0
 こぜにいれ(小銭入れ) H4
 ごせん(五千) L2
 ごせんえん(円) L3
 ごぜん(午前) L2
 こたい(固体) L0
 こたえる(答える、応える) L0
 こだま(反響) H0
 こちかぜ(東風) H2
 ごちそう(ご馳走) H0
 ごちそうさん H0
 ごっそうさん H0
 ごちやごちや[擬態] H1
 ごちやごちやしてたら H1
 ごちやごちやに L0
 ごちやまぜ(ごちや混ぜ) L0
 ごちやまぜやないか L4
 こちら L0
 こちんまり[副] L4
 こっか(国家) H1
- ごつごう(ご都合) H0
 こっち L0
 こっちが L0
 こっちから L4
 こっちがわ(こっち側) L4
 こっちがわです L4
 こっちとしたら L3
 こっちの L0
 こっちのん L3
 こっちは L3
 こっちや(ことだ) H1
 こっちやろが H1
 こづつみ(小包) L2
 コップ H1
 こと(事) H1
 こと[形名] H1
 ことこまかに(こと細かに) H3
 ことし(今年) H0
 ことば(言葉) H1
 こども(子供) H0
 こどもたちは H3
 ことわり(断り) H0
 ことわりはせん H4+H0
 ことわりはせんかったけど
 H4+H2
 ことわる(断る) H0
 ことわった H3
 こな(粉) L0
 こなだらけや L0+H1→L3
 こない(こんな) H0
 こないだ L0

この H0
 このとおり H0+L2
 このへんで(時間) H0
 このへんに(場所) L0
 このつぎ H0+H1→H3
 このでの H2
 このは(木の葉) H1
 このみ(好み) H1
 こばやし(小林)[人名] H0
 こばやしさん H0
 ごはん(ご飯) H1
 こびと(小人) H0
 こびとや H3
 ごひゃく(五百) H2
 ごひゃくにん(人) H3
 ごひゃくにんぐらい H6
 こぶ(瘤) L0
 ごふじん(ご婦人) L2
 こまかい(細かい) H2
 こまる(困る) H0
 こまってる H0
 こまってるんや H5
 こめ(米) H1
 コメディー H1
 ごめん(ご免) L0
 こゆび(小指) H0
 こよ(来よ) L0
 ごようけん(ご用件) L4
 こら(これは、こりゃ) H0
 こらまた H3
 ごらく(娯楽) L0

こらしめる(懲らしめる) H0
 こらしめてやらんと H0+H0
 これ H0
 これが H0
 これぐらい L0
 これぐらいや L5
 これやと H2
 これいじょうは H0+H1→H3
 こんだけ H0
 ころ(頃) H1
 ころには H1
 ころがす(転がす) H0
 ころがすような H5
 ころがる(転がる) H0
 ごろく(五、六) L0
 ごろくびょう(秒) L0
 ごろくじゅう(五、六十) L0
 ごろくじゅっページや L6
 ころころ[擬態] H1
 こわい(怖い) H1
 こわかった H2
 こわーて L2
 こわす(壊す) H0
 こわすぞ H3
 こわれる(壊れる) H0
 こわれそうな H4
 こわれやすい H4
 こん(来ない) H0
 こんかい(今回) L2
 こんかいだけは L2+H0
 こんげつ(今月) L2

こんじよなし(根性無し) L4

こんだけ(これだけ) H0

コント H1

こんど(今度) L2

こんどう(混同) H0

こんどうする H0

こんどうしてる H0

こんどうしてるんや H7

こんな H0

こんなけ(これだけ) H3

こんなけ(これだけ)[副] H0

こんなん(こんなもの) H2

こんにち[感] L2+↑

こんばん(今晚) L2

こんばんは[感] L2+↑

こんらん(混乱) H0

さ

さいきん(最近) H0

さいくん(細君) H1

さいご(最後) L2

さいこうぶ(最後部) H3

ざいさん(財産) L2

ざいさんか(財産家) L0

ざいさんかや L5

さいしん(最新) H0

さいしんしき(最新式) H0

さいしんしきや H6

さいちゅう(最中) L2

さいなら(さようなら)[感]

H1+↑H1(〜H0)

さいのう(才能) H0

さいばん(裁判) H1

さいばんかん(裁判官) H3

さいばんざた(裁判沙汰)

H0+H0→H0

さいふ(財布) H0

ざいりょう(材料) L2

サイレン H1

さか(坂) H1

さかい(境) H0

さかい[接助] H1

さかさ(逆さ) H0

さかさま(逆さま) H0

さがす(捜す、探す) H0

さがした H1

さがしたけど H1

さがしたんやけど H1

さがしている H0+H0→H0

さがしているんですけど H6

さがしても H1

さかな(魚) H0

さがる(下がる) H0

さがった H1

さき(先) H0

さきや H2

さきらへん H0

さく(柵) H1

さく(咲く) H0

さくのんが H2

さく(裂く) L0

さいた L0

- さくばん(昨晚) L2
- さくひん(作品) H0
- さくひんなんや H4
- さくもつ(作物) H2
- さくら(桜) H0
- さくらんぼ L3
- さぐり(探り) H0
- さぐる(探る) H0
- さけ(酒) H0
- さけや H2
- さげしお(下げ潮) L0
- さけずき(酒好き) H0
- さけずきも H4
- さけのみ(酒飲み) L3
- さけぶ(叫ぶ) H0
- さけんだ H2
- さげる(下げる) L0
- さげてる L0
- さされる(刺される) L0
- さされた L2
- さじ(匙) H1
- さしこむ(差し込む) L0
- さしこんでる L0
- さしさわり(差し障り) L0
- さしつかえ(差し支え) L0
- さす(刺す、差す) L0
- ささん L0
- さされる L0
- さされた L2
- さした L0
- さしてへん L3
- サスペンダー L3
- さそう(誘う) H0
- さそっても H1
- さっか(作家) L0
- サッカー H2
- さっき[副] L0
- さっきまで L3
- さっさと[擬態] L3
- さっする(察する) L0
- さっして(察して) L0
- ざっそう(雑草) H0
- ざっそうだらけ H0+H1→H5
- ざっだん(雑談) H0
- ざっだんする H0
- ざっだんしてる H0
- ざっと[擬態] H1
- さっぱり[副] L3
- さっぱりして L3+H1
- さて[接] H1
- さとう(左党) L0
- さとうや L3
- さとう(砂糖) H1
- さば(鯖) H0
- さびつく(錆びつく) L0
- さびついてしもた L0+H1
- さびる(錆びる) L0
- ざぶとん(座布団) H1
- さます(冷ます、覚ます) L0
- さまそう L3
- さみしい(寂しい) H2
- さむい(寒い) H1

- さむ L0
 さむかった H2
 さむないか L0+L0
 さめる(冷める、覚める) L0
 さめた L2
 さめてた L3
 サラダ H1
 ざる(箆) H1
 される H0
 されてます H0
 されてる H0
 されとった H3
 さわぐ(騒ぐ) H0
 さわいでる H0
 さわいでるで H5
 さわぐな[禁止] H3
 さわる(触る) H0
 さわった H1
 さわったら H1
 さわって H1
 さわってみー
 H0+H1(～H0+L0)
 さわるな[禁止] H3
 さん(三) H0
 さんがい(階) L0
 さんかげつ(ヵ月) L3
 さんじかん(時間) L3
 さんしょう(章) L2
 さんにち(日) L2
 さんにん(人) L3
 さんにととも L0
 さんばい(杯) L0
 さんばいも L4
 さんばつ(発) L2
 さんメーター L3
 さんかい(散会) H0
 さんかいした H0+H1→H5
 さんかいする H0
 さんがつ(三月) L2
 さんぎょう(産業) H0
 さんぎょうかい(産業界) H3
 ざんぎょう(残業) H0
 ざんぎょうしてた H0+H2→H6
 ざんぎょうする H0
 ざんぎょうやった H4
 さんこう(参考) H0
 さんざん(散々) H0
 さんじゅう(三十) L2
 さんじゅうに(三十二)
 L2+L0(～L2+L2)
 さんじゅうにさい(歳) L2+H1
 さんしょう(参照) H0
 さんせい(賛成) H0
 さんせん(参戦) H0
 さんばし(栈橋) H0
 さんばつ(散髪) H0
 さんばつや(散髪屋) H0
 さんぶん(散文) H0
 さんぽ(散歩) L0
 さんぽした L0+H1→L4
 さんぽしてる L0+H0
 さんぽする L0

し

し(詩) H0

しー(詩一) H0

し(四) L0

しー(四一) L0

じ(時) H0

じ(字) L0

じー(字一) L0

しあい(試合) H0

しあがる(仕上がる) H0

しあがります H0

しあわせ(幸せ) H0

しあわせや H4

シーツ H1

しうち(仕打ち) H0

しお(塩) H1

しおけ(塩気) H0

しおっけ(塩っ気) H0

しおれる(萎れる) H0

しおれて H2

しがい(死骸) H0

しかく(四角) L2

しかく(視覚) L0

しかくしょうがいしゃ(視覚障害者) L0+H3

しかくい(四角い) H2

しかし[接] H2

しかた(仕方) H0

しかたない H3

しがつ(四月) H1

しかる(叱る) H0

しかったら H1

じか(時価) H1

じか(直) L0

じかに(直に) L2

しかん(士官) H1

じかん(時間) H0

じかんつぶし H4

じかんひょう(時間表) H0

じかんや H3

じかんわり(時間割) H0

しがん(志願) H1

しがんしゃ(志願者) H2

しきふ(敷布) H0

しきぶとん(敷き布団) H3

しきもん(敷物) H0

しく(敷く) H0

しける(湿気る) H0

しげる(茂る) H0

しげっとる H4

しけん(試験) H0

じけん(事件) H1

じこ(事故) H1

じこし(事故死) L2

しこう(思考、試行) L0

じこく(時刻) H1

じこくひょう(時刻表) H0

しごと(仕事) H0

しごとする H0

じさつ(自殺) L0

じさつしかけた L4

ししゅう(詩集) L0	して[命令] H0
ししゅつ(支出) L0	して H1
じしょ(地所) H1	している H0+H0→H0
じしょ(辞書) L0	しておく H0+H0→H0
しすぎる(し過ぎる) H0	してきた H0+H1→H3
しすぎ H0	してくれ H0+H1→H3
しすぎや H3	してしもた H0+H1→H3
しすぎるのも H4	してた H2
しずか(静か) L2	してへん H2
しずかに L2	してみ H2
しずかや L2	しても H1
しずまる(静まる) H0	してやった H0+H1→H3
しずまってきた H0+H1→H5	したい(死体) H0
しずまるわ H4	しだい(次第) H1
しずむ(沈む) H0	じだい(時代) H0
しずんじやった H4	じだいもん H0
しずんだ H2	じだいもんや H5
しぜん(自然) H0	したぎ(下着) H0
しぜんの H0	しち(七) H1
した(下) H0	しちじ(時) L2
した(舌) H1	しちじじゅうごふんまえ(十五分 前)に L2+H6
した[動] H1	しちがつ(七月) H3
したい H1	しつ(質) H0
したった H2	しっかり[副] L3
したな H1	じつぎょう(実業) H0
したら H1	じつぎょうか(実業家) H0
したわ H1	じっくり[副] L3
したん H1	しっけ(湿気) H0
したんは H1	じっけん(実権、実験) H0
したんや H1	じっこう(実行) H0
したーる H2	

じっと[副] H1
 じっばい(失敗) L0
 じっばいした L0+H1→L5
 じっぽ(尻尾) H1
 じつれい(失礼) H2
 じつれいします H2
 してる(している) H0
 してられへん H4
 してるか H0
 してるで H3
 してるわ H3
 してんねん H3
 じてん(辞典、事典) L0
 じてんしゃ(自転車) L2
 じどう(自動) L0
 じどうしき(自動式) L0
 じどうでも L4
 じどうしゃ(自動車) L2
 しとく(しておく) H0
 しといた H2
 しといて H2
 しといて[命令] H0
 しとかな H3
 しとくわ H3
 じどり(地鶏) L0
 じどりやった L3
 しとる(しておく) H2
 しとんねや H2
 しなもん(品物) H0
 しぬ(死ぬ) H0
 しにそう H3

しんだ H1
 しんで H1
 しんでしもた H0+H1
 しんでない H3
 しんでへん H3
 しのぶ(忍ぶ) H0
 しのびこむ(忍びこむ) H0
 しはい(支配) H1
 しばい(芝居) H0
 しはいにん(支配人) H3
 しばふ(芝生) L0
 しはらい(支払い) H0
 しはらう(支払う) H0
 しばらく[副] L3
 じぶつ(事物) H1
 じぶん(自分) L0
 じべた(地べた) L2(～L0)
 しぼり(絞り) L2
 しほん(資本) H1
 しま(島) H1
 しまい(姉妹) H1
 しまい(終い) H0
 しまう H0
 しまえ H2
 しまって H0
 しまってへん H4
 しまっとけ H4
 しまわんでも H3
 しもた H1
 しもたんで H1
 しもてから H0

- します H0
 しまる(閉まる) H0
 しまった H4
 しみ(沁み) H0
 じむしょ(事務所) L2
 じめじめ[擬態] H1
 じめじめしてる H1
 しめす(示す) H0
 しめして H1
 しめしてへん H3
 しめる(閉める) L0
 しめて L0
 しめといたよ L3
 しめんと L0
 しめる(湿る) H0
 しめってる H0
 じめん(地面) H1
 しも(霜) H1
 しもぶくれ(下膨れ) H0
 しゃあない(仕方ない) H2
 しゃかい(社会) H1
 しゃかいせいかつ(社会生活)
 L0+H1→L4
 しゃかいてき(社会的) L0
 しゃかいてきそくばく(社会的束縛) L0+H0
 しゃかいてきちい(社会的地位)
 L0+H1→L6
 じゃがいも(じゃが芋) L0
 じゃがいもばたけ(じゃが芋畑)
 L5
- じゃぐち(蛇口) L2(～L0)
 じゃぐちが L2
 しゃしん(写真) H0
 しゃしんき(写真機) H3
 しゃちょう(社長) H0
 シャツ H1
 しゃべる(喋る) H0
 しゃべられへん H3
 じゃま(邪魔) H0
 じゃましに H0
 じゃまや H2
 ジャム H1
 ジャムばっかり H1+L3
 じゃり(砂利) H0
 しゃりょう(車両) L0
 しゃりん(車輪) H0
 しゃれ(洒落) H0
 しゃれやんか H2
 しゃれこむ H0
 しゃれこむか H4
 ジャンル H1
 しゅう(週、醜) H1
 しゅうさん(週三) L0
 じゅう(自由) L2
 じゅう(十) L0
 じゅうじ(時) L2
 じゅうじ(字) H1
 じゅうにち(日) H3
 じゅうにん(人) H1
 じゅうも L2
 じゅうぶん(分) H1

- じゅっふんおき H5
 じゅっふんおきに H5
 じゅっふんしか H1
 じゅっふんご(後)に H0
 じゅう(銃) H1
 じゅういち(十一) H3
 じゅういちじ(時) H4
 じゅういちじぐらいや H6
 じゅういちがつ(十一月) H5
 じゅうがつ(十月) H3
 じゅうきゅう(十九) H3
 じゅうきゅうにん(人) H3
 じゅうきゅうにんやった
 H3+L0
 じゅうきよ(住居) H1
 しゅうきょう(宗教) L2
 じゅうく(十九) H1+H0
 じゅうくー(十九一) H1+H0
 じゅうご(十五) H1+H0
 じゅうごー(十五一) H1+H0
 じゅうごパー(十五%) L4
 じゅうごふん(十五分) H3
 しゅうさい(秀才) H0
 じゅうさつ(銃殺) H0
 じゅうさつされた H5
 じゅうさん(十三) H1+H0
 じゅうさんさい(十三歳) L4
 じゅうし(十四) H2
 じゅうしー(十四一) H0+L0
 じゅうじか(十字架) L0
 じゅうしち(十七) H3
 じゅうしょ(住所) H1
 しゅうしょく(就職) H0
 じゅうたく(住宅) H0
 しゅうだん(集団) H0
 じゅうたん(絨毯) H1
 しゅうと(舅、姑) H0
 しゅうとめ(姑) H0
 じゅうなな(十七) H3
 じゅうななにち(十七日) H5
 じゅうに(十二) H2
 じゅうに一(十二一) H0+L0
 じゅうにじ(時) H3
 じゅうにがつ(十二月) H3
 しゅうにゅう(収入) H0
 しゅうにゅうは H0
 しゅうにゅうも H4
 じゅうはち(十八) H3
 じゅうはちにち(日) H5
 じゅうひち(十七) H3
 じゅうぶん(十分) L3
 しゅうまつ(週末) H0
 じゅうまん(十万) H1
 じゅうまんえん(円) H4
 じゅうよん(十四) H3
 じゅうりょう(重量) H3
 じゅうりょうせいげん(重量制限)
 H0+H1→H5
 じゅうろく(十六) H3
 じゅうぎょう(授業) H1
 しゅくが(祝賀) L0
 しゅくがかい(祝賀会) L0

- じゅくす(熟す) H0
 じゅくする(熟する) H0
 じゅくして H1
 じゅくしてへん H4
 じゅくしてる H0
 じゅくしてるで H5
 じゅくだい(宿題) H0
 じゅくだいも H4
 しゅじゅつ(手術) H1
 しゅじゅつしてもらわんと
 H1+H0+H0
 しゅじゅつせんと H3
 しゅじん(主人) H1
 しゅっけつ(出血) H0
 しゅっけつした H0+H1→H5
 しゅっしん(出身) H0
 しゅっぱつ(出発) H0
 しゅっぱつじかん(出発時間)
 H0+H1→H5
 しゅっぱつした H0+H1→H5
 しゅっぱつしたい H0+H1→H5
 しゅっぱん(出版) H0
 しゅっぴ(出費) L0
 しゅっぴや L3
 じゅっぶん(十分) H2
 しゅるい(種類) H0
 しゅるいや H3
 じゅんじょ(順序) H1
 じゅんじょう(純情) L0
 じゅんじょうや L4
 じゅんばん(順番) H0
- じゅんび(準備) L2
 しょう(賞、小) H1
 じょうい(上位) H1
 しょうがい(生涯) H1
 しょうがい(障害) H0
 しょうがいしゃ(障害者) H3
 しょうがつ(正月) H3
 しょうがない H3
 じょうきげん(上機嫌) H3
 じょうきやく(乗客) H0
 じょうきやくには H5
 じょうきょう(状況) H0
 じょうけん(条件) L2
 しょうこ(証拠) H0
 しょうこや H3
 しょうご(正午) L2
 しょうじき(正直) L3
 じょうしゃ(乗車) L0
 じょうしゃじかん(乗車時間)
 L0+H1→L4
 じょうず(上手) H1
 しょうせつ(小説) H0
 しょうぞう(肖像) L0
 じょうたい(状態) H0
 しょうだく(承諾) H0
 じょうだん(冗談) L3
 しょうち(承知) L0
 しょうちも L3
 しょうちもせんかった L3+H2
 しょうとつ(衝突) H0
 しょうとつする H0

しょうとつした H0+H1→H5

しょうばい(商売) H1

じょうはつ(蒸発) H0

じょうはつする H0

じょうはつしてしもた

H0+H1→H5

しょうひん(商品) H1

じょうぶ(丈夫) L0

じょうぶか L0

じょうぶやで L3

じょうほう(情報) H0

じょうほうや H4

しょうもない L3

じょうりく(上陸) H0

じょうりくでけへん

H0+H1→H5

しょく(職) H0

しょくじ(食事) L0

しょくたく(食卓) H0

しょくどう(食堂) H0

しょくどうしゃ(食堂車) H3

しょくぶつ(植物) L2

しょくもつ(食物) L2

しょくよく(食欲) H2

しょげる L0

しょげてた L3

じよし(女子) H1

じょちゅう(女中) L0

ショパン[人名] H1

しょみん(庶民) H1

しょみんのでー(庶民の出)

H1+H0

しょみんのでーや H1+H2

しょめい(署名) L0

しょゆう(所有) L0

じょゆう(女優) L0

しょゆうち(所有地) L2

しょるい(書類) H0

しらせ(知らせ) H0

しりあい(知り合い) L0

しりあいんなかでも(知り合いの
中でも) L0+L2

しりつ(私立) H1

しりよく(視力) H1

しる(知る) H0

しった H1

しってる L0

しってるか L0

しってること L0+H1→L5

しってるやろ L4

しってるん L4

しらして H2

しらせて H2

しらせてくれた H0+H1→H5

しらせます H0

しらせられへん H4

しらせられへんかったんか H4

しらなんだ H2

しらん H0

しらんかった H3

しらんから H3

しらんけど H3

- しらんで H3
 しらんのか H3
 しらんやんけ H3
 しらんよ H3
 しらんわ H3
 しりたい H2
 しりたいんやけど H2
 しるし(印) H0
 しれる(知れる) H0
 しれない H2
 しれません H0
 しろ(城) H0
 しろ(白) L0
 しろが L2
 しろい(白い) H1
 じろじろ[擬態] H1
 しろもん(代物) H0
 しわくちゃ[擬態] L0
 しわくちゃや L4
 しわしわ[擬態] L0
 しわしわや L4
 しん(芯) L0
 しんか(進化) H1
 しんけい(神経) H1
 じんけん(人絹、人権) H0
 しんこう(信仰、進行) H0
 しんこうしてない H0+L0
 しんこうしてないな H0+L0
 しんこうだんかい(進行段階)
 H0+H1→H5
 じんこう(人口) H1
- じんこう(人工) H0
 しんじつ(真実) H1
 しんじつせい(真実性) H0
 しんじゃ(信者) H1
 しんじゅ(真珠) L0
 しんじる(信じる) L0
 しんじてた L4
 しんじてる L0
 しんじようと L4
 しんじるで L4
 しんせき(親戚) H0
 しんせつ(親切) H1
 しんぞう(心臓) L0
 しんぞく(親族) H1
 しんだい(寝台) H0
 しんだいしゃ(寝台車) H3
 しんちく(新築) L0
 しんちくやで L4
 しんちょう(新調) H0
 しんちょうした H0+H1→H5
 しんちょう(身長) H0
 しんぶん(新聞) L0
 しんぽ(進歩) H1
 しんぽ(進歩)してるし H1+H3
 しんぼう(辛抱) L2
 しんぼうづよい(辛抱強い) L5
 しんゆう(親友) H0
 しんゆうも H4
 しんよう(信用) H0
 しんようして H0+H1→H5
 しんようしています H0

しんようしてない H6
 しんようでけへん H5
 しんり(真理、心理) H1

す

す(酢) L0
 すー(酢ー) L0
 ず(図) H0
 ずー(図ー) H0
 すいどう(水道) L0
 すいどうも L4
 すいどうだい(水道代) L0
 すいません(謝罪) L0
 すいみん(睡眠) H0
 すいよう(水曜) H3
 すいようび(水曜日) H3
 すう(吸う) H0
 すいすぎる H0
 すいすぎるって H5
 すいたい H2
 すうてください H0+H2→H5
 すうがく(数学) H0
 すうじ(数字) H0
 すうじゅうおく(数十億) L3
 スーツ H1
 ずーっと[擬態] L2
 スープ H1
 すうりょう(数量) H3
 ずが(図画) L0
 ずがの L2
 スカート L2

すがすがしい(清々しい) H4
 すがすがしゅうて H5
 すき(好き) H1
 すきずき(好き好き) L2
 すきとおる(透き通る) H0
 すきとおってる H0
 すきとおってるやろ H7
 すぐ[副] H1
 すぐに H1
 すくない(少ない) H2
 すくなくとも H3
 すける(透ける) H0
 すごい H1
 すごかった H1
 すごく L2
 ずこう(図工) L0
 すごく[副] L2
 すこし(少し) H2
 すごす(過ごす) H0
 すごして H1
 すごしてた H4
 すし(寿司、鮭) H1
 すじ(筋) L0
 すじからの L3
 すじえもん(筋衛門) L0
 すしづめ(鮭詰め) H0
 ずじょう(頭上) L0
 すず(鈴) H0
 すずしい(涼しい) H2
 すずしなった H0+H1→H4
 すずぎ(鈴木)[人名] L0

- すずきさん L0
 すずきさんも L5
 すずきって L3
 すずきっていう L3
 すずきっていうねん L3+H2
 すすむ(進む) H0
 すすむんや H3
 すすも H0
 すすもか H3
 すすんだ H2
 すすんでる H0
 すずめ(雀) L0
 すそ(裾) H0
 スター L2
 ずたずたに[擬態] L0
 スチーム L2
 すっからかん(空っぽ) L5
 すっからかんに L5
 すっかり[副] L3
 ずっと[副] H1
 すっぱい(酸っぱい) H1
 すてる(捨てる) H0
 すてるん H3
 ストライキ L3
 ストーブ L2
 すな(砂) H0
 すね(脛) H1
 すねかじり H3
 スパイ L2
 すばらしい(素晴らしい) H3
 スピード L2
 スプーン L2
 スプン L2
 ずぶとい(図太い) H2
 すべすべ[擬態] L0
 すべすべや L4
 ズボン H1
 ズボンつり(吊り) H4
 スポーツ L2
 すます(澄ます) L0
 すましてみー L0+H1→L5
 すまん(すまない) H1
 すむ(住む、済む) L0
 すんだ L0
 すんでる L0
 すんでるん L4
 すんだる L3
 スリッパ L2
 する H0
 しーやー H0
 しそう H2
 したった H2
 したな H1
 したら H1
 したわ H1
 したん H1
 したんは H1
 したんや H1
 したーる H2
 して[命令] H0
 して H1
 してやった H0+H1

している H0+H0→H0
 しておく H0+H0→H0
 してきた H0+H1→H3
 してくれ H0+H1→H3
 してしもた H0+H1→H3
 してた H2
 してはる H0
 してへん H2
 してみ H2
 しても H1
 してやった H0+H1→H3
 してられへん H4 H2
 してる H0
 してるか H0
 してるで H3
 してるわ H3
 してんねん H3
 しとく(しておく) H0
 しといた H2
 しといて H2
 しといて[命令] H0
 しとかな H3
 しとくわ H3
 しとる(しておく) H2
 しとんねや H2
 します H0
 しやがって H2
 しよ H0
 しよか H0
 するか H2
 するから H2

するで H2
 するやろ H2
 するわ H2
 すんなや H2
 すんねん H2
 すんのや H2
 せえ H1
 せえへん H1
 せーや H1
 せーやー H1
 せーよー H1
 せな H1
 せなあかん H1+H0
 せん H0
 せんかった H2
 せんで H1
 せんと H1
 するどい(鋭い) H2
 すれちがう(すれ違う) L0
 すれちごた L3
 すれちごーた L4
 すわる(座る) H0
 すわって H1
 すわってください H0+H1→H5
 すわってた H4
 すわってる H0
 すんぼう(寸法) H1
 すんません(すみません) L0
 すんませんでした L6

せ

せ(背) H1

せ一(背一) H1

せい(所為) H1

せいで H1

せい(性) H1

せいかく(性格) L0

せいかくや L4

せいかく(正確) L0

せいかくな L4

せいかつ(生活) L0

せいかつしてた L0+H2

ぜいかん(税関) H0

ぜいかんまで H4

せいけつ(清潔) L0

せいげん(制限) H0

せいご(生後) L0

せいさん(生産) L0

せいさん(精算) H0

せいさんしよ H0

せいし(生死) H1

せいしつ(性質) L0

せいしつや L4

せいしん(精神) H1

せいしんか(精神科) H0

せいしんかつどう(精神活動)

H0+H1→H5

せいしんかびょういん(精神科病院)
H0+H1→H6

せいしんびょういん(精神病院)

H0+H1→H5

せいせき(成績) H0

ぜいたく(贅沢) H3

せいと(生徒) L0

せいふ(政府) H1

せいぶつ(生物) L2

せいひん(製品) L0

せいほん(製本) L0

せいほんさせた L5

せいよう(西洋) L2

せいようじん(西洋人) L4

せいりよく(精力、勢力) H1

せいりよつか(精力家) H0

せいりよつかや H5

せき(席) H1

せかい(世界) H1

せかいいっしゅう(世界一周)

H1+L0

せき(咳) H1

せきしてた H1+H2

せきたん(石炭) H2

せきにん(責任) H0

せきにんや H4

せきゆ(石油) L0

せっかく[副] H0

せっかくの H0

せっけん(石鹼) H0

せっしょく(接触) L0

せつぞく(接続) H0

せつぞくじかん(接続時間)

H0+H1→H5

ぜったい(絶対) H0

ぜったいてき(絶対的) L0

ぜったいてきな L6
 せつび(設備) H1
 せつめい(説明) H0
 せつめいする H0
 せつめいした H0+H1→H5
 せつめいして H0+H1→H5
 せつめいしてくれた
 H0+H1→H7
 せなか(背中) H0
 ぜひ[感] H1
 せびろ(背広) L0
 せまい(狭い) H1
 せまいんで H1
 せめ(責め、攻め) L0
 せめる(責める、攻める) L0
 せめて[副] L0
 ゼロ H1
 せわ(世話) H1
 せわする H1
 せん(千) L0
 せん(栓、線) H1
 せんい(繊維) H1
 せんいせいひん(繊維製品)
 H0+H1→H4
 せんきょうし(宣教師) H3
 せんこく(宣告) H0
 せんこくされた H5
 せんごひゃく(千五百) L0+H0
 せんごひゃくえん(円) L0+H3
 せんしゅう(先週) L2
 せんしんこく(先進国) H3

センス H1
 せんせい(先生) H1
 ぜんぜん(全然) H0
 せんそう(戦争) H0
 ぜんたい(全体) H0
 せんたく(洗濯、選択) H0
 せんたくできる H0
 せんたくや(洗濯屋) H0
 せんたん(先端) H0
 せんちょう(船長) H1
 せんとう(戦闘) H0
 せんとうでは H5
 せんとう(銭湯) H1
 せんはっぴゃく(千八百) L0+H1
 せんはっぴゃくえん(円)
 L0+H4
 ぜんぶ(全部) L2
 ぜんぶん(全文) H0
 せんもん(専門) H0
 せんもんか(専門家) H0
 せんよんひゃく(千四百) L0+H1
 せんよんひゃくえん(円)
 L0+H4
 そ
 そう[副] H0
 そういう H0
 そうか H0
 そうした H0+H1→H3
 そうするいがい(以外)
 H0+H0+H1→H5

- そうせな H0+H1→H3
 そうでも H3
 そうなん H1
 そうは H1
 そうや H1
 そや H1
 そやから H1
 そやろ H1
 そう(沿う) H0
 そって(沿って) H1
 ぞうげん(増減) H0
 そうしゃ(奏者) H1
 ぞうしょ(蔵書) L0
 ぞうしょか(蔵書家) L0
 ぞうしょかや L4
 そうしんぐ(装身具) H3
 そうぞう(想像) H0
 そうぞうりよく(想像力) H4
 そうたい(相対) H0
 そうたいてき(相対的) L0
 そうだん(相談) H0
 そうだんや H4
 そーっと[擬態] L2
 そうとう(相当)[副] L0
 そうとう(相当)[名] H1
 そうり(総理) H1
 そうりだいじん(総理大臣) L4
 そうりつ(創立) H0
 そうりつごじゅっしゅうねんき
 ねんの(創立五十周年記念の)
 H0+L0+H1
- そくてい(測定) H0
 そくど(速度) H1
 そくばく(束縛) H0
 そくばくする H0
 そくばくされてる H0
 そくばくされてるから H8
 そこ L2
 そこまで L2
 そこら L2
 そこらじゅう L3
 そこらへん L0
 そこ(底) H0
 そこう(素行) L0
 そしたら[接] H1
 そしょう(訴訟) L0
 そっかしい H4
 そだてる(育てる) H0
 そだててる H0
 そちら L0
 そっくり[副] L3
 そっけない(素っ気ない) H3
 そっち L0
 そで(袖) H0
 そと(外) L0
 そとからは L3
 そとの L2
 そとは L2
 そない(そんな) H0
 そなえる(備える) H0
 そなえた H2
 その H0

そのうち H0
 そのままに H0
 そのとおりや H0+L2
 そば(傍) L0
 そふ(祖父) H1
 ソファー H1
 そぼ(祖母) H1
 そら[感] H0
 そら(空) L0
 そらが L2
 そらで L0
 そる(剃る) L0
 そった L0
 そらん L0
 そらんと L0
 それ H0
 それいがい H3
 それぐらひは L0
 それほど H0+H0→H0
 それほどでも H5
 それやったら H2
 それから[副] H0
 それぞれ L2
 それぞれに L2
 そろそろ[副] H1
 そんな(損) H1
 そんな(損する) H0
 そんな(で) H4
 そんな(けい)(尊敬) H0
 そんな(ざい)(存在) H0
 そんな(ちよう)(尊重) H0

そんな(ちよう)する H0
 そんな(ちよう)します H0
 そんな(で)[接] H0
 そんな H0
 そんな(な)け(それ)だけ H3
 そんな(な)け(それ)だけ[副] H0
 そんな(に) H0
 そんな(ん) H2
 そんな(めい)(存命) H0
 そんな(めい)(ちゅう)(存命中) H0

 た
 ダース H1
 だい(大) H1
 だい(第) L0
 だい(さん)(しょう)(第三章) L0+L2
 たい(か)く(体格) H0
 だい(が)く(大学) H0
 だい(か)ぞく(大家族) H3
 だい(か)つ(やく)(大活躍) H3
 だい(か)つ(やく)した H3+H1
 だい(き)らい(大嫌い) H2
 たい(く)つ(退屈) H0
 たい(く)つ(や) H4
 たい(け)ん(体験) H0
 たい(ざい)(滞在) H0
 たい(ざい)する H0
 たい(ざい)されますか H0
 だい(さん)(せい)(大賛成) H3
 だい(じ)(大事) H1
 だい(じ)な H1

たいした(大した) H1
 たいして(大して)[副] H1
 だいじょうぶ(大丈夫) H3
 たいじん(対人) H0
 たいじんかんじょう(対人感情)

H0+H1→H5

だいじん(大臣) H1
 だいすき(大好き) H2
 たいせつ(大切) L0
 たいせつな L4
 だいたい(大体) H0
 だいだい(橙) L0
 だいだいいろ(橙色) L0
 だいたん(大胆) H3
 だいたんな H3
 だいち(大地) H1
 だいどころ(台所) H0
 だいとし(大都市) H3
 たいない(体内) H1
 だいぶ[副] H0
 タイプ H1
 タイプライター H4
 たいへん(大変) L0
 たいへんや L4
 たいほう(大砲) L0
 たいほうや L4
 タイヤ H1(～H0)
 たいよう(太陽) L2
 ダイレクト H1
 ダイレクトメール H6
 たおれる(倒れる) H0

たおれた H2
 たおれるで H4
 たかい(高い) H1
 たこなった(高なった)
 L0+H1→L3(～H3)
 たかさ(高さ) L2
 たかすぎる(高すぎる) L0
 たかすぎて L3
 たかだい(高台) L0
 たかとび(高飛び) L0
 たかとびせーへん L0+H1
 たかとびせーへんうちに
 L0+H1+H0
 だから[接] H1
 たかり(集り) H0
 たかりに H0
 たかる(集る) H0
 たかつとって H4
 タキシード H3
 たく(炊く、焚く) H0
 たいた H1
 たいてる H0
 たいてるから H4
 たいてるとこやから
 H0+H1→H5
 たくさん[副] L3
 タクシー H1
 たけ(丈) H1
 たけ(竹) H0
 たしか(確か) L2
 たしかに L2

たしょう(多少) H0
 だす(出す) L0
 ださん(出さん) L0
 ださんでも L2
 ださんと L0
 だした L0
 だしたら L3
 だして L0
 だしてきて[命令] L0
 だしてきてくれへんか L0+H1
 だしといた L3
 だしとく L0
 だしとくわ L4
 たすける(助ける) H0
 たすけ[名] H1
 たすけが H1
 たすけ[連用] H2
 たすけあう H0
 たすけあわな H5
 たすけてー H0
 たすけてーと H4
 たずねる(訪ねる、尋ねる) H0
 だけ[助] H0
 だけで H0
 たたかい(戦い) H0
 たたかう(戦う) H0
 ただしい(正しい) H2
 ただ(只) L0
 ただの[連体] L2
 たちこめる(立ち込める) L0
 たちこめて L3

たちこめてる L0
 たつ(立つ、建つ、経つ) L0
 たたへんやん L2
 たたん L0
 たった L0
 たってる L0
 たって L0
 たってたんで L3
 たってる L0
 たってるより L4
 たってるんは L4
 たっしや(達者) H0
 だっせん(脱線) H0
 だっせんした H0+H1→H5
 たて(縦) L0
 たて(盾、殺陣) H1
 たで(蓼) L0(～H0)
 たでくうむしも(蓼食う虫も)
 H0+H1+H2(～L0+H1+H2)
 たてもん(建物) L2
 たてる(建てる) L0
 たてた L2
 たな(棚) L0
 たに(谷) H1
 たにん(他人) H0
 たのしい(楽しい) H2
 たのしみ(楽しみ) H3
 たのむ(頼む) H0
 たのんで H2
 たのんでみるか H0+L2
 たばこ(煙草) H0

- たばこや(煙草屋) H0
 たび(旅) H1
 たび(足袋) L0
 たぶん(多分)[副] H1
 たべる(食べる) L0
 たべてる L0
 たべなさい L3
 たべはらへん L3
 たべはらへんやんか L3
 たべへん L2
 たべよか L0
 たべられへん L3
 たべられへんで L3
 たべられへんねん L3
 たべもん(食べ物) L2
 たま(玉、弾) L0
 たまご(卵) L2
 だます(騙す) L0
 だましとおして L4
 だますんは L3
 たまに[副] H0
 たまにしか H4
 たまには H3
 たまる(溜まる、貯まる) H0
 たまった H1
 たまってへん H4
 だまる(黙る) L0
 だまって L2
 だまりこくる L0+H0
 だまりこくってた L0+H4
 たみんぞく(他民族) L2
 ため(為) H1
 ためと H1
 だめ(駄目) H1
 だめや H1
 だめやった H1
 ためす(試す) H0
 ためして H1
 ためしてみたけど H0+H1→H5
 だめだし(駄目出し) L0
 たより(頼り) H1
 たよる(頼る) H0
 だらけ[接尾] H1
 たりる(足りる) H0
 たらへん H1
 たらん H0
 たらんらしい H0+H1→H4
 たらんわ H3
 たりてる H0
 たりるよ H3
 たるむ(弛む) H0
 たるんでる H0
 だれ(誰) H0
 だれか L2
 だれが H0
 だれでも L3
 だれにも L3
 だれも L2
 だれや H2
 たれる(垂れる) L0
 たれさがってる(垂れ下がって
る) L0

たろう(太郎)[人名] H1
 たんい(単位) H1
 だんかい(段階) H0
 だんがん(弾丸) H0
 タンク H1
 たんこぶ(たん瘤) L3
 だんし(男子) H1
 たんじょう(誕生) H0
 たんじょうび(誕生日) H3
 たんす(箏箏) H0
 ダンス H1
 だんだん[副] L3
 だんてい(断定) H0
 だんな(旦那) L0
 だんなさん L0
 たんなる(単なる)[連体] H1
 たんに(単に)[副] H1
 だんぼう(暖房) H0
 だんゆう(男優) H0
 だんりょく(弾力) H1

ち

ち(血) H0
 ちー(血一) H0
 ちい(地位) H1
 ちいさい(小さい) H2
 ちいさいから H2
 チーム H1
 ちかい(近い) H1
 ちがい(違い) H0
 ちかう(誓う) H0

ちかって H1
 ちがう(違う) H0
 ちがうか H3
 ちがうやろ H3
 ちがうよ H3
 ちがった H1
 ちごた H1
 ちかく(知覚) L0
 ちかく(近く) L2
 ちかくに L2
 ちかごろ(近頃)[副] L2
 ちかづく(近づく) H0
 ちかづいてくる H0+H1→H5
 ちから(力) H1
 ちくしょう(畜生) L3
 ちこく(遅刻) L0
 ちこくして L0+H1→L4
 ちしき(知識) H1
 ちず(地図) L0
 ちずにも L2
 ちち(父) H1
 ちち(乳) L0
 ちぢれる(縮れる) H0
 ちぢれてる H0
 ちつじょ(秩序) H1
 ちっちゃい(小さい) H1
 ちっとも[副] L3
 ちびちび[擬態] L3(～H1)
 ちほう(地方) H1
 ちや(茶) L0
 ちやー(茶一) L0

ちゃーでも L3
 ちゃいろ(茶色) L0
 ちゃう(違う) H0
 ちゃいます H0
 ちゃいますか H0
 ちゃうか H0
 ちゃうちゃう H0
 ちゃうで H2
 ちゃうの H2
 ちゃうのん H2
 ちゃうよ H2
 ちゃうわ H2
 ちゃうん H2
 ちゃうんか H2
 ちゃうんちゃうん H2+H2
 チャリ(自転車) L0
 チャリンコ(自転車) H0
 ちゃわん(茶碗) L0
 ちゃんと[副] L2
 ちゃんとした L2+H1
 ちゅう(中) H1
 ちゅう(注) H0
 ちゅうい(注意) H1
 ちゅうし(中止) L0
 ちゅうじつ(忠実) L0
 ちゅうじつに(忠実に) L0
 ちゅうしゃ(駐車、注射) L0
 ちゅうしゃじょう(駐車場) L0
 ちゅうしょう(抽象) L0
 ちゅうしょうがいねん(抽象概念) L0+H1→L5

ちゅうしょうてき(抽象的) L0
 ちゅうもん(注文) H0
 ちゅうもんした H0+H1→H5
 ちゅうりゅう(中流) L0
 ちゅうりゅうむきの(中流向き
 の) L0+H0
 ちよい(ちよつと) H1
 ちよいちよい L3
 ちょう(蝶) H1
 ちょう(ちょー)[感] H1
 ちょーちょー H1+H1
 ちょうかく(聴覚) H0
 ちょうかくしょうがいしゃ(聴覚
 障害者) H0+H3→H7
 ちょうかくしょうがいしゃや
 H7
 ちょうかん(朝刊) H0
 ちょうこく(彫刻) H0
 ちょうこくも H4
 ちょうし(調子) H0
 ちょうしが H0
 ちょうしやったら H3
 ちょうしやと H3
 ちょうしゅう(聴衆) H0
 ちょうじょう(頂上) L3
 ちょうだい(頂戴) H0
 ちょうちょ(蝶々) H1
 ちょうど[副] L2
 ちょうぼ(帳簿) L0
 ちょうみ(調味) L3
 ちょうみりょう(調味料) L3

ちょうめん(帳面) H1
 ちよくご(直後) H1
 ちよくせん(直線) H0
 ちよくぜん(直前) H0
 チョコレート L3
 チョッキ L0
 ちよつと H1
 ちよつとすぎ H4(～L4)
 ちよつとずつ L4
 ちよつとだけ H0
 ちよつとは H1
 ちらし(散ら紙) H0
 ちらちら[擬態] H1
 ちらちらする H1
 ちらばる(散らばる) H0
 ちらばってる H0
 ちり(地理) L0
 ちりの L2
 ちる(散る) H0
 ちって H1
 ちってしもた H0+H1→H4
 ちんぼつ(沈没) H0
 ちんぼつした H0+H1→H5

つ

つい[副] H1
 ついたち(一日) H3
 ついでに[副] H0
 ついらく(墜落) H0
 ついらくした H0+H1→H5
 つう(通) H1

つうやな H1
 つかいまくり(使いまくり) H0
 つかいもん(使いもの) H0
 つかいもんに H0
 つかいもんにならん H0+H1
 つかいやすい(使いやすい) H4
 つかいやすく H5
 つかう(使う) H0
 つかうの H3
 つかってたら H4
 つかわん H0
 つかわんという H0
 つこた H1
 つこたら H1
 つこてる H0
 つかまえる(捕まえる) L0
 つかまえた L3
 つかまえたん L3
 つかまえよ L0
 つかまる(捕まる) L0
 つかまった L3
 つかむ(掴む) L0
 つかんだ L2
 つかんで L2
 つかれる(疲れる) H0
 つかれた H2
 つかれて H2
 つかれてしもた H0+H1→H5
 つかれてへん H4
 つかれることも H0+H1→H5
 つき(月) H1

つきのひかり H0+H1→H4
 つぎ(次) H1
 つきあい(付き合い) L3
 つきあいのわるい L0+H1
 つきあう(付き合う) L0
 つきあいきれへんわ L5
 つきあかり(月明かり) H3
 つぎつぎに(次々に) L2
 つきぬける(突き抜ける) H0
 つきぬけた H3
 つく(付く、着く、突く) L0
 ついた L0
 ついたんは L3
 ついて L0
 ついてた L3
 つかな L2
 つかなあかんねん L2+H3
 つかへん L2
 つかんかった L3
 つかんかったわ(思いも)
 H1(～L3)
 つくな L2
 つくнка L2
 つくえ(机) H0
 つくる(作る、造る、創る) L0
 つくった L2
 つくったんや L2
 つくったーります L4
 つくってる L0
 つくるさかい L0+H1→L4
 つくれる L0

つくんの L3
 つける(付ける、着ける、突ける、
 漬ける) L0
 つけ L0
 つけー L2
 つけーよ L2
 つけた L2
 つけて L2
 つけて[命令] L0
 つけてきて[命令] L0
 つけてくれへん L0+H1→L4
 つけといた L3
 つけといて L0
 つけな L2
 つけへん L2
 つけや L0
 つごう(都合) H0
 つち(土) H1
 つづく(続く) H0
 つづくと H3
 つづけたらと H2
 つづけて H2
 つづけていったら H0+H1→H5
 つつみ(包み) H0
 つつみは H3
 つつむ(包む) H0
 つつんだら H2
 つつんで H2
 つつんでや H0
 つとめ(務め) H0
 つとめる(努める、勤める) H0

つとめました H4
 つな(綱) H1
 つなぐ(繋ぐ) H0
 つないだーる H4
 つないで H2
 つないどいた H4
 つばめ(燕) L0
 つぶ(粒) L0
 つまる(詰まる) H0
 つまってる H0
 つまってるらしい H0+H1→H6
 つまってるわ H5
 つみ(罪) L0
 つみや L2
 つむ(摘む)る H0
 つんでる H0
 つむぐ(紡ぐ) H0
 つむいでいた H0+H1→H5
 つむいでいたらしい H5
 つめ(爪) H0
 つめたい(冷たい) H2
 つめたすぎる H0
 つめたすぎるで H6
 つめとう H3
 つめる(積める) H0
 つめるやろ H3
 つめるわ H3
 つもり[形名] H0
 つもりなんや H3
 つもりや H3
 つや(艶) H0

つゆ(露) L0
 つよい(強い) H1
 つよさ(強さ) L0
 つよすぎる(強すぎる) L0
 つよすぎず L4
 つら(面) H0
 つり(釣り) H0
 つる(釣る、吊る) H0
 つった H1
 つるつるに[擬態] L0
 つるんと[擬態] H3
 つれる(連れる) H0
 つれていかれた H0+H1
 つれていかんかった H0+H3
 つんぼ(聾) L2
 て
 て(手) L0
 て一(手一) L0
 て一から L3
 で(出) H0
 で一(出一) H0
 であう(出会う) H0
 であって H1
 であっている H0+H0→H0
 でおた H1
 てあし(手足) H1
 てい(定) H1
 ていでん(停電) H0
 ていでんやて H4
 ていど(程度) H1

- ていどもんだい(程度問題) H4
 ていねい(丁寧) H1
 ていねいに H1
 テーブル H0
 ていぼう(堤防) H0
 でかい(大きい) H1
 でっかい H1
 でがけ(出がけ) H0
 でがけに H0
 でかける(出かける) H0
 でかけた H2
 でかけて H0
 でかけよう H4
 でかけん H0
 でかけんでも H4
 てがみ(手紙) H0
 てがみの H0
 てがみは H0
 てがみも H3
 てき(敵) H0
 でき(出来) H0
 できあがり(出来上がり) H0
 できたて(出来立て) H0
 できたてのほやほや H0+L0
 てきとう(適当) H0
 てきとうに H0
 できる H0
 できそうに H3
 できた H1
 できたで H1
 できて H0
- できてから H0
 できてしもた H0+H1
 できてない H0+L0
 できてる H0
 できてるわ H4
 できない H2
 できます H0
 できません H0
 できませんので H5
 できませんわ H5
 できるだけ H0
 できると H3
 できるわ H3
 できん H0
 できんかあ H0
 できんの H3
 できんのか H3
 でけへん H1
 でぐち(出口) L2
 でくわす(出くわす) H0
 でくわした H3
 でこ(額) L0
 でこに L2
 でこぼこ(凸凹) L0
 でこぼこや L4
 デザート L2
 てつ(鉄) H1
 でっかい(大きい) H1
 てっきん(鉄筋) H0
 てっきんや H4
 てつせい(鉄製) H0

てつせいや H4
 てつどう(鉄道) H0
 てっぱん(鉄板) H0
 てっぺん(頂上) H3
 てっぽう(鉄砲) H1
 テニス H1
 デパート L2
 てぶくろ(手袋) L3
 でぶしょう(出不精) L2
 でも[接] H1
 デモ H1
 デモたい(隊) H0
 てら(寺) H1
 てりつける(照りつける) L0
 てりつけてる L0
 てる(照る) L0
 でる(出る) L0
 でーへん H1
 でーへんかった H1
 でーへんかったみたいやな
 H1+H1
 でーへんで H1
 でーへんわ H1
 でた H1
 でたい H1
 でたわ H1
 でたん H1
 でて H1
 でてから H0
 でてきた H0+H1→H3
 でてけえへん H3

でてこん H0+H0→H0
 でてた H2
 でてへん H2
 でてる H0
 でてるぞ H3
 でてるで H3
 でてるん H3
 でてんのん H3
 でるように L3
 テレビ L2
 てん(点) H0
 てんき(天気) H1
 てんきしだい(天気次第) H4
 でんき(伝記) H0
 でんき(電気) H1
 でんきだい(電気代) H0
 てんこう(天候) H0
 てんさい(天才、天災) H0
 でんしゃ(電車) H1(～L0)
 てんじょう(天井) L0
 てんたい(天体) H0
 でんたく(電卓) L0
 でんたつ(伝達) H0
 でんとう(電灯) H0
 でんぼう(電報) H0
 てんらんかい(展覧会) H3
 でんりよく(電力) H1
 でんわ(電話) H0
 でんわした H0+H1→H4
 でんわしようと H5
 でんわする H0

- でんわするけど H5
 でんわせー H0+H1→H4
 と
 と(戸) H0
 と一(戸一) H0
 ドア H1
 どあほ(ど阿呆) H1
 といあわせる(問い合わせる) H0
 といあわせた H4
 トイレ H1
 とう(問う) H0
 どう(銅) H1
 どう(胴) L0
 どう[副] H1
 どういう H0
 どうする H0
 どうですか H1
 どうなるかは H0+L2
 どうや H1
 どうやねん H1
 どうき(同期) L2
 どうきゅうせい(同級生) L3
 とうきょう(東京) H0
 とうきょうまで H4
 どうぐ(道具) H1
 どうしても[副] L4
 どうじょう(同情) L0
 どうじょうして L0+H1→L5
 どうじょうしてやっても
 L0+H0+H1
 どうじょう(道場) H1
 どうしようも[副] L5
 どうしようもない L5+L0
 どうせ[副] L0
 とうぜん(当然) H0
 どうぞ[感] H1
 とうとう[副] H1
 とうとく(道德) L2
 とうとくてき(道德的) L0
 とうとくてきには L0+H0+H1
 どうにも[副] L3
 とうふ(豆腐) L0
 とうふみたい L0+H1→L4
 どうぶつ(動物) L2
 どうめい(同盟) L0
 どうめいや L4
 どうも[感] L2
 とうよう(東洋) L2
 とうようじん(東洋人) L4
 どうり(道理) H1(～H0)
 どうろ(道路) H1
 とうろん(討論) H1
 とお(十) H1
 とおい(遠い) H1
 とおく L2
 とおくに L2
 とおか(十日) H0
 とおざかる(遠ざかる) H0
 とおざかっていく H0+H0→H0
 とおす(通す) H0
 とおして H0

- とおせんのか H4
 とおすぎる(遠すぎる) L0
 とおまわしに(遠回しに) L0
 とおり(通り) H0
 とおり[形名] L2
 とおりあめ(通り雨) H3
 とおりぬける(通り抜ける) H0
 とおりぬけて H4
 とおる(通る) H0
 とおったら H1
 とおって[命令] H0
 とおってや H0
 とおれる H0
 どかた(土方) L2
 とき(時) H1
 ときに H1
 どぎまぎ[擬態] H1
 とく(得、徳) H0
 どく(毒) H1
 とくい(得意) L2
 とくに(特に) H1
 とくべつ(特別) H0
 とくべつあつかい(特別扱い)
 H5
 とくべつあつかいちゅうわけに
 は H5+H1
 とくべつれっしや(特別列車)
 H0+H1→H5
 どくぼう(独房) H0
 とけい(時計) H0
 とける(溶ける) L0
 とけた L2
 とけだした L3
 とけたで L2
 とけへん L2
 ところ(所) H1
 ところに H1
 どこ H0
 どこから H0
 どこに H0
 どこにでも L4
 どこや H2
 どっから H0
 ところ(所) H0
 ところで H0
 ところで[接] H3
 とし(都市、年、歳) H1
 とうえ(年上) H0
 とうえや H4
 としした(年下) H0
 どしや(土砂) H1
 どしやぶり(土砂降り) L0
 どしやぶりんとき L0+H1→L6
 とじる(閉じる) L0
 とじとけや L3
 としん(都心) L0
 とち(土地) L0
 どちら L0
 どっか(どこか) H1
 とっきゅう(特急) H0
 とつくに[副] L3
 どっち L0

- どっちがわ L4(～L0)
 どっちがわや L4
 どっちに L0
 どっちにしろ L0+H1→L5
 どっちにも L4
 どっちの L0
 どっちも L3
 どっちや L3
 どっちやねん L3
 どっと[副] H1
 とどく(届く) H0
 とどかへん H2
 とどけますか H0
 とない(都内) H1
 どない(どんな) H0
 どないか H3
 どないしたんや H0+H1→H4
 どないしても H0+H1→H4
 どないや H3
 どなた H0
 どなたですか H0
 となり(隣) H0
 とにかく[副] L2
 どの H0
 どのぐらいやか L5
 どのへんに H0
 どのみち(道)にも L0+H3
 とびかた(飛び方) H0
 とびこえる(飛び越える) H0
 とびこえた H3
 とぶ(飛ぶ) H0
- とぶんです H2
 とんだ H1
 とんで H1
 とんでいった H0+H1→H4
 とんでる H0
 とまる(止まる、泊まる) H0
 とまった H1
 とまって H1
 とまってー[命令] H0
 とまってて H4
 とまってしもて H0+H1→H5
 とまっていた H4
 とまってる H0
 とまってるわ H5
 とまらへん H2
 とまりー H0
 とむ(富む) H0
 とんでる H0
 とも(友) H1
 ともだち(友達) H0
 とともに(共に) H0
 どや[感] H1
 どやねん H1
 どう(土曜) L2
 どうび(土曜日) L2
 ドライ L2
 ドライクリーニング L5
 ドライブ L2
 トラック L2
 トランプ L2
 とり(鳥) H0

とりあえず[副] L4
 とりかえる(取り替える) L0
 とりかえた L3
 とりこわす(取り壊さす) L0
 とりこわされる L0
 とりこわされた L5
 とりにく(鶏肉、鳥肉) H0
 とりょう(塗料) H1
 とる(取る、撮る、採る、盗る) L0
 とった L0
 とったな L0
 とったら L3
 とったん L3
 とって L0
 とってきて L0+H1→L4
 とときや L0
 とつとこ L0
 とられた L2
 とりに L0
 とりにいってこい L0+H0+H1
 とれへん L2
 どれ H0
 どれくらい(〜ぐらい) L0
 どれも L2
 ドレス H1
 とれる(取れる、撮れる、採れる)
 L0
 とれた L2
 どろ(泥) H1
 どろぼう(泥棒) H0
 どわすれ(度忘れ) L2

とわれる(問われる) H0
 とわれて H2
 どんこう(鈍行) L0
 とんでもない L4
 とんでもなく L5
 どんどん[副] L2
 どんな H0
 どんなけ(どれだけ) H3
 どんなけ(どれだけ)[副] H0
 どんなふうに H0+H1→H4
 どんなん H2

な

な[感] H0
 なあ[感] H1
 ない(無い) L0
 ないか L0
 ないかと L2
 ないから L2
 ないし L2
 ないで L2
 ないと L2
 ないとは L2
 ないな L0
 ないなあ L0+F→L4
 ないねやから L2
 ないねん L2
 ないの L2
 ないみたいやわ L0+H1→L3
 ないやろ L2
 ないやん L2

- ないよ L2
 ないようでしたら L3
 ないより L2
 ないわ L2
 ないわー L2
 ないんか L2
 ないんで L2
 ないんです L2
 ないんや L2
 ないんやけど L2
 ないんやったら L2
 ないんやて L2
 ないんやで L2
 ないんよ L2
 なかった H1
 なかったことにする H1
 なかったな H1
 なかったらで H1
 なかったわ H1
 なくなる (無くなる) H1+L0
 なくなった H1+L0
 のう(無く) H0
 のうなった H0+H1→H3
 ないぞう(内臓) L0
 ないぞうきかん(内臓器官)
 L0+H1→L5
 ナイフ H1
 ないよう(内容) H0
 なおす(直す) H0
 なおさんと H0
 なおしてもらいたい H0+H3
 なおる(治る) H0
 なおった H1
 なおったんかい H1
 なおりました H4
 なか(中) L0
 なかで L2
 なか(仲) L0
 なかは L2
 ながい(長い) H1
 ながく L2
 ながすぎる L0
 なご(長く) L0
 ながす(流す) H0
 なかたがい(仲違い) L3(～L0)
 なかたがいた L3(～L0+H1→
 L6)
 ながつづき(長続き) L3
 なかなか H0
 なかなかの H0
 ながねん(長年) L0
 なかま(仲間) L2
 なかまうち(仲間うち) L0
 なかむら(中村)[人名] H0
 なかむらさん H0
 なかむらさんのん H6
 なかゆび(中指) L2
 なかよう(仲良う、仲良く) L3
 なかよく(仲良く) L3
 なかよし(仲良し) L3
 ながれる(流れる) H0
 なきだす(泣き出す) H0

なきでした H3
 なく(泣く) H0
 なくす(亡くす) H0
 なくさん H0
 なくさんように H5
 なくした H1
 なくして H1
 なくしてしもた H0+H1→H5
 なくなる(亡くなる) H0
 なくなった H3
 なぐる(殴る) H0
 なぐって H1
 なぐってきた H0+H1→H5
 なぐられた H3
 なぐられな H4
 なぐんねん H3
 なげだす(投げ出す) L0
 なげだしてしまった
 L0+H1→L6
 なげる(投げる) L0
 なげた L2
 なげて L0
 なご(長く) L0
 なし(梨) H1
 なぞ(謎) H0
 なぞかけ(謎かけ) H0
 なぞなぞ(謎々) L0
 なつ(夏) H1
 なつく(懐く) H0
 なつかん H0
 なつかんねや H4

なな(七) H1
 ななにち(日) H3
 ななじゅう(七十) H2
 ななまん(七万) H1
 ななまんえん(円) H4
 ななめ(斜め) L2
 なに(何) L0
 なにか L2
 なにかを L2
 なにご(何語) L0
 なにひとつ(何一つ) L0+H2
 なにも L2
 なによりの L2
 なん L0
 なんやった L2
 なんやて L2
 なんやねん L2
 なんやろ L2
 なのか(七日) H0
 なま(生) L0
 なまで L2
 なまの L2
 なまえ(名前) H0
 なまぐさい(生臭い) L3
 なみ(波) H1
 なみだ(涙) H1
 ならす(均す) H0
 ならした H1
 ならぶ(並ぶ) H0
 ならんでる H0
 なりゆき(成り行き) L0

なる(成る) L0
 なった L0
 なったし L3
 なったみたい L0+H1→L4
 なったら L3
 なったわ L3
 なったん L3
 なったんや L3
 なって L0
 なってから L0
 なってしもた L0+H1→L4
 なってた L3
 なってます L0
 なってる L0
 なってるんやけど L4
 なってるんよ L4
 なとった L3
 ならへん L2
 ならん H1
 なりおった L2
 なりたい L2
 なりたいみたい L2+H1
 なりたいんか L2
 なりはった L3
 なりました L3
 なります L0
 なるから L2
 なるぞ L2
 なるん L2
 なれへん L2
 なれるんと L3

なんねん L2
 なんの L2
 なんのか L2
 なんのんが L2
 なる(鳴る) H0
 ないてる H0
 ないてるんや H4
 なった H1
 なったで H1
 なってる H0
 なりだした H3
 なれる(慣れる) L0
 なれへん L2
 なわ(縄) H1
 なん(難) H1
 なん(何) L0
 なんか L2
 なんかい(何回) L0
 なんかい(何階) L0
 なんじ(何時) L2
 なんちゅうた(何と言った) L2
 なんでも L3
 なんと(何と) L2
 なんとか L3
 なんとも L3
 なんに L0
 なんにち(何日) L2
 なんにも L3
 なんびやくねんまえ(何百年前)
 L7
 なんにん(何人) L3

なんねん(何年) L0	にかげつぐらい L5
なんの L0	にがつ(二月) H1
なんぼこも(何箱も) L4	にこ(個) L0
なんページ(何ページ) L3	にこずつ L3
なんぺん(何遍) L0	にじ(時) H1
なんべんも L4	にじかん(時間) H2
なんぼん(何本) L0	にじかんおき H5
なんも L2	にど(度) H0
なんもかんも L2	にどと(二度と) H2
なんもない L2+L0	ににち(日) H1
なんやかんやで L4	にねん(年) L0
なんやった L2	にねんかん(年間) L2
なんやて L2	にはい(杯) L0
なんやねん L2	にはいぶん(分) L3
なんやろ L2	にほん(本) L0
なんよう(何曜) L3	にわ(羽) H1
なんようび(何曜日) L3	にわとも H0
なんで(何故) L0	にあう(似合う) H0
なんでか L3	におてる H0
なんぼ(幾ら) L0	にいさん(兄さん) H1
なんぼか L3	にいちゃん(兄ちゃん) H1
なんぼで L0	にえる(煮える) H0
なんぼやったん L3	にえてへん H3
なんや[感] L2	におい(匂い、臭い) H1
に	においだす(匂い出す) H0
に(二) L0	においだした H4
にー(二ー) L0	におう(匂う、臭う) H0
にかい(階) L0	におわん H0
にかい(階)です L0	におわんぞ H4
にかげつ(ヶ月) L2	にがい(苦い) H1
	にかげつ(二ヶ月) L2

にかげつぐらいで L5
 にぎる(握る) H0
 にぎってる H0
 にぎってるらしいで
 H0+H1→H6
 にぎってるんや H5
 にく(肉) H1
 にくきれ(肉切れ) H0
 にくたらしい(憎たらしい) H4
 にげる(逃げる) L0
 にげおった L2
 にげた L2
 にげたで L2
 にげて L0
 にげへん L2
 にこにこ[擬態] H1
 にこにこして H1
 にこやかな(和やかな) H2
 にさん(二、三) L2
 にさんにん(人) L0
 にさんにんぐらいやろ L6
 にさんつう(通) L0
 にさんにち(日) L2
 にさんにちまえ(日前) L6
 にさんまい(枚) L0
 にし(西) H0
 にじ(虹) H0
 にじむ(滲む) H0
 にじんでる H0
 にじんでるわ H5
 にじゅう(二十) H1

にじゅっパー(%) L4
 にじゅっパーぐらい L6
 にじゅうグラム L4
 にじゅうねん(年) H3
 にじゅうねんぐらいは H6
 にじゅうねんかん(年間) H5
 にじゅういち(二十一) H1+H1
 にちじ(日時) H1
 にちよう(日曜) H3
 にちようび(日曜日) H3
 にっき(日記) L0
 にどと(二度と) H2
 にひゃく(二百) H2
 にひゃくえん(円) H3
 にひゃくじゅうはち(二百十八)
 H0+H0+H1
 にひゃくじゅうはちまん(二百十
 八万) H6
 にほん(日本) H1
 にほんご(日本語) H0
 にほんじん(日本人) H3
 にもつ(荷物) H1
 にもつしゃ(荷物車) H3
 にゅうじょう(入場) H0
 にゅうじょうむりょう(入場無
 料) H0+H0→H0
 にゅうじょうむりょうや H7
 ニュース H1
 にゅうよく(入浴) H0
 にらむ(睨む) H0
 にらんだ H2

にりゅう(二流) L0
 にる(煮る、似る) H0
 にわ(庭) H0
 にわやから H2
 にわづくり(庭作り) H3
 にんぎょう(人形) L0
 にんげん(人間) L0
 にんげんやで L4

ぬ

ぬう(縫う) L0
 ぬうてる L0
 ぬえへんねん L2
 ぬく(抜く) H0
 ぬいた H1
 ぬいたほうが H1+H1
 ぬいても一た H4
 ぬけへん H1
 ぬぐ(脱ぐ) L0
 ぬいだら L3
 ぬがんとな L0
 ぬげ L0
 ぬけめ(抜けめ) H0
 ぬけめのない H0+L0
 ぬすみよう(盗みよう) H0
 ぬすみようや H5
 ぬすむ(盗む) H0
 ぬすまれた H3
 ぬのじ(布地) L0
 ぬま(沼) H1
 ぬれる(濡れる) H0

ぬれたら H1
 ぬる(塗る) H0
 ぬってもろたら H0+H1→H4
 ぬりたくる H0
 ぬりたくらんかったら H6
 ぬりまくる H0
 ぬりまくらんかったら H6
 ぬるい(温い) H1

ね

ね(根) L0
 ね一(根一) L0
 ねに(根に) L0
 ねにもってる(根に持ってる)
 L0+L0
 ねにもってるらしいで
 L0+L0+H1→L0+L5
 ねあがり(値上がり) H0
 ねあがりする H0
 ねあがりした H0+H1→H5
 ねうち(値打ち) H0
 ねうちなんか H3
 ねがい(願い) H1
 ねがう(願う) H0
 ねぎる(値切る) H0
 ねぎった H1
 ネクタイ H1
 ねこ(猫) H1
 ねさがり(値下がり) H0
 ねずみ(鼠) L0
 ねだん(値段) H1

- ねつ(熱) H1
 ネックレス H1
 ねっちゅう(熱中) H0
 ねっちゅうする H0
 ねっちゅうしてた H0+H2→H6
 ねむい(眠い) H1
 ねむる(眠る) H0
 ねむれなかった H4
 ねむれんかった H4
 ねらう(狙う) H0
 ねろとる H3
 ねる(寝る) H0
 ねそべってる H0
 ねた H1
 ねたい H1
 ねてる H0
 ねてるで H3
 ねられへん H2
 ねんいり(念入り) L0
 ねんいりに L0
 ねんがらねんじゅう(年がら年中)
 L5
 ねんれい(年齢) H0

の
 のう(脳) H1
 のう(能) L0
 のう(無く) H0
 のうて H1
 のうても H1
 のうなった H0+H1→H3

 のうなって H0+H1→H3
 のうなってしもた
 H0+H1→H6
 のうぎょう(農業) H1
 のうみん(農民) L0
 のがす(逃す) H0
 のがして H1
 のがしてしもた H0+H1
 のがれる(逃れる) H0
 のがれた H2
 のこす(残す) H0
 のこして H1
 のこる(残る) H0
 のこった H1
 のこって H1
 のこっていた H0+H1→H5
 のこってた H4
 のこってへん H4
 のこってる H0
 のこってるよ H5
 のち(後) H0
 のちほど H0
 ノック H1
 ノックしてんで H1+H3
 のど(喉) L0
 のばす(伸ばす) H0
 のばすか H0
 のはら(野原) H1
 のぼる(上る、登る) H0
 のぼります H0
 のみこむ(飲みこむ) L0

のみこまれへん L4
 のみもん(飲み物) L2
 のむ(飲む) L0
 のまれへん L2
 のまん H1
 のみすぎる L0
 のみながら L0
 のみほした L3
 のみほす L0
 のめんのん L3
 のんだ L0
 のんだら L3
 のんで L0
 のんでみ L3
 のる(乗る) H0
 のっていった H0+H1→H5
 のりにくい H3
 のります H0
 のりおくれた H4
 ノート H1

は

は(歯、葉、刃) H1
 は一(歯一、葉一、刃一) H1
 はあっ[感：怒り] L0
 ぱー(ご破算) H1
 ぱーに H1
 パー(%) H1
 ばあい(場合) H0
 ばあい[形名] H1
 パーセント H3

はい[感：促し] H0
 はい[感：応答] H1
 はい(牌)
 はい(肺、灰) L0
 はいいろ(灰色) L0
 バイオリン H0
 バイオリンひき H6
 バイオリンそうしゃ(奏者) H6
 バイク H1
 バイクきちがい H4
 はいしゃ(歯医者、敗者) H1
 はいしゃく(拝借) H0
 はいしゃくして H0+H1→H5
 はいはい[感：促し、応答]
 H1+↑H1
 パイプ H0
 はいゆう(俳優) H0
 パイロット H1
 はいる(入る) L0
 はいった L2
 はいって L2
 はいってしもた L0+H1
 はいってる L0
 はいってるで L4
 はいらん L0
 はいらんのよ L4
 はいるん L3
 はいれる L0
 はいれるんと L4
 パウダー H1
 はえ(蠅) H0

- はえる(生える) L0
 はえとった L3
 はか(墓、捗) H0
 はかがいく(捗が行く) H0+H0
 ばか(馬鹿) H1
 ばかにうまい H1+H1
 ばかにする L0+H0
 はがき(葉書) H0
 ばかげてる(馬鹿げてる) H0
 ばかげてると H5
 はかどる(捗る) H0
 はかどるやろ H4
 はかり(計量器) L2
 はかる(量る、測る)
 はかった H1
 はかっただけや H1+H2
 はかりまちがえた H6
 はく(履く) H0
 はいた H1
 はいてんのん H4
 はいてる H0
 はいてるん H4
 はかんと H0
 はくんは H1
 はく(吐く) L0
 ばくだい(莫大) H0
 ばくだいな H4
 ばくだん(爆弾) H0
 ばくは(爆破) L0
 ばくはした L0+H1→L4
 ばくはしたって L4
 ばくはしたらしい L4
 はこ(箱) H0
 はこびだす(運び出す) H0
 はこびだして H5
 はこぶ(運ぶ) H0
 はこんで H2
 はこんでもらいます H0+H0
 はさみ(鋏) L2
 はさむ(挟む) H0
 はさも H0
 はし(橋) H1
 はし(端) H0
 はしっこ H0
 はし(箸) L0
 はじ(恥) H1
 ばしーんと[擬音] L2
 はしご(梯子) L2
 はじさらし(恥さらし) H3
 はじまる(始まる) H0
 はじまってる H0
 はじまってるで H6
 はじめ(始め、初め) L0
 はじめから L4
 はじめて[副] H2
 はじめまして[感] H4
 はじめる(始める) H0
 はじめて H2
 ばしょ(場所) H1
 はしら(柱) H1
 はしらどけい(柱時計) H4
 はしりだす(走り出す) H0

- はしりだしたから H4
 はしる(走る) H0
 はしってる H0
 はず[形名] H0
 はずや H2
 はずやった H2
 はたけ(畑) L2
 はたけづくり(畑作り) L4
 バス H1
 バスだい(代) H0
 はずかしい(恥ずかしい) H3
 はずかしがって H5
 パズル H1
 はた(旗) H1
 はだ(肌) L0
 はたいろ(旗色) H0
 はだし(裸足) L0
 はたす(果たす) H0
 はたした H1
 はたち(二十歳) H1
 ぱたっと[擬態] L2
 ぱたぱた[擬態] H1
 ぱたぱたする H1
 はたらきかた(働き方) H0
 はたらきかたでは H7
 はたらきかたやと H6
 はたらきぐち(働き口) H0
 はたらきざかり(働き盛り) H5
 はたらく(働く) H0
 はたらいて H3
 はたらいてる H0
- はたらかれへん H4
 はたらくことに H0+H1→H5
 はたらくわ H4
 ばたん[擬音] L2
 ばたんと L2
 バター H1
 はち(八) H1
 はちじ(時)に L2
 はちにち(日) H3
 はちがつ(八月) H3
 はちじゅう(八十) H2
 はちじゅうにん(人) H3
 はちじゅうにんいじょう(以上)
 H7
 ばつ(罰、×) H1
 はつか(二十日) H0
 ばっかり[形名] L3
 はっきり[副] L3
 はっきりした L3+H1
 ばっきん(罰金) H0
 ばっきんじゃ H4
 パッチ L0
 はってん(発展) H0
 はってんしていく H0+H0→H0
 はってんする H0
 はっぼう(発砲) H0
 はっぼうした H0+H1→H5
 はつめい(発明) H0
 はつめいした H0+H1→H5
 はつめいしたん H5
 はで(派手) H0

- はですぎる H0
 はですぎるわ H5
 はな(鼻) H0
 はな(花) H1
 はなこ(花子)[人名] H1
 はなこさん H1
 はなし(話) H1
 はなしの H1
 はなしのさいちゅう(話の最中)
 H0+L2(～H1+H2)
 はなしぶり(話しぶり) H0
 はなしぶりから H6
 はなす(放す、離す、話す) H0
 はなされたら H3
 はなされへん H3
 はなされへんから H3
 はなされへんのんで H3
 はなされる H0
 はなされへん H3
 はなされへんねん H3
 はなしかける H0
 はなしだした H4
 はなししてくれや H0+H1
 はなしてる H0
 はなたば(花束) H3
 はなみ(花見) L2
 はなみず(鼻水) H3
 はなれる(離れる) H0
 はなれてるん H5
 はね(羽) H0
 はねや H2
 はは(母) H1
 はば(幅) H0
 はぶらし(歯ブラシ) L2
 はまき(葉巻) H0
 ハム H1
 はめる(嵌める) H0
 はめてる H0
 はめない H2
 はめへん H1
 ばめん(場面) H1
 はもの(刃物) H1
 はい(早い、速い) H1
 はやく L2
 はやくに L2
 はやさ L2
 はやおき(早起き) L3
 はやくち(早口) L2
 はやくちやから L2
 はやる(流行る) H0
 はやってる H0
 はやらん H0
 はやらんらしいで H0+H1→H5
 はよ(早く) L0
 はら(腹) H1
 はらに H1
 はらのかわ(腹の皮) H0+L0
 はらへった H1+H1
 ばら(薔薇) H0
 はらう(払う) H0
 はらいます H0
 はらった H1

はろたら H1
 はり(針) L0
 はりがね(針金) L0
 ばりき(馬力) L0
 はりたおす(張り倒す) H0
 はりたおした H3
 はりつめる(張り詰める) H0
 はりつめた H3
 はりつめてる H0
 はる(春) L0
 はるや L2
 はる(張る、貼る) H0
 はった H1
 はって H1
 はってない H0+L0
 はっという[命令] H0
 はれ(晴れ) L0
 はれる(腫れる) H0
 はれてる H0
 はれる(晴れる) L0
 はれたり L2
 はれてる L0
 はれあがった L3
 ばん(晩) H0
 ばん(番) L0
 ばんや L2
 パン H1
 ハンカチ H0
 パンク L0
 パンクした L0+H1→L4
 はんけつ(判決) H0

はんこ(判子) L0
 ばんごう(番号) L2
 はんじ(判事) H1
 はんじもの(判じ物) L0
 はんじゆく(半熟) L0
 はんじゆくやんけ L4
 はんたい(反対) H0
 はんたいがわ(反対側) H0
 はんだん(判断) H1
 ばんち(番地) L0
 バンド L0
 はندوق(反動) H0
 ハンドバック H4
 はんぶん(半分) H3
 はんぶんしか H3
 ばんめし(晩飯) H0
 ばんめしどき H0
 ばんめしどきまで H6

ひ

ひ(日) H1
 ひー(日一) H1
 ひ(火) L0
 ひー(火一) L0
 び(美) H0
 ひあがる(干上がる) H0
 ひあがって H3
 ピアノ H1
 ビー(B) H1
 ビール H1
 ぴーんと[擬態] H3

ひえびえ(冷え冷え)[擬態] L3

ひえびえと L3

ひがい(被害) H1

ひかえめ(控えめ) H0

ひかえめな H4

ひかえる(控える) H0

ひかく(比較) L0

ひがし(東) H0

ひがしかぜ(東風) H3

ひからびる(干からびる) H0

ひからびて H3

ひかり(光) H1

ひかる(光る) H0

ひかっと一った H5

ひがん(彼岸) L0

ひがん(悲願) H1

ひきうける(引き受ける) H0

ひきうけられへん H5

ひきうけるわ H5

ひきしお(引き潮) H0

ひきだし(引き出し) H0

ひく(引く、弾く、轆く、敷く) H0

ひいたら H1

ひいて H0

ひいてない H3

ひいてないわ H3

ひいてへん H3

ひいてんの H4

ひかれた H2

ひかれて H2

ひけます H0

ひける H0

ひけるか H0

ひくい(低い) H1

ひくいから H1

ひくく L2

ひくすぎる H0

ひげ(髭) H0

ひげそり(髭剃り) H3

ひげそりあと(髭剃り跡) H0

ひげき(悲劇) H1

ひこう(飛行) L0

ひこうき(飛行機) L2

ひこうじょう(飛行場) L0

ひこうじょうや L5

ひざ(膝) H0

ひじ(肘) H1

びしゅう(美醜) L2

ビスケッ ト H3

ひそひそ[擬音] H1

ひたす(浸す) H0

ビタミン L2

ビタミンビー(ビタミン B)

L2+H1

ひだり(左) L0

ひだりうえ(左上) L0

ひだりした(左下) L0

ひち(七) H3

ひちじ(時) L2

ひちじじゅうごふんまえ(十五分
前)に L2+H6

ひちがつ(七月) H3

びちゃびちゃ[擬態] L0

びちゃびちゃに L0

ひっかきまわす(引っ掻き回す)

L0+H0

ひっかきまわして L0+H1→L5

ひっかきまわしてしもた

L0+H0+H1

ひっくりかえす(ひっくり返す)

H0

ひっくりかえした H5

ひづけ(日付) H0

ひつこい(しつこい) H2

ひっこす(引っ越す) H0

ひつじ(羊) H0

ひつじくさい(羊臭い) H4

ひつぜん(必然) H0

ひっどい(ひどい) H1

ひっぱる(引っ張る) H0

ひっぱって H3

ひっぱってきた H0+H1→H6

ひっぱるから H4

ひづめ(蹄) H0

ひつよう(必要) H0

ひつような H4

ひてい(否定) L0

ひと(人) H0

ひと[連体+] H1

ひとたち H2

ひとびと(人々) H2

ひとら H1

ひとんち(人の家) H3

ひとあめ(一雨) H2

ひどい H1

ひっどい H1

ひとがき(人垣) H0

ひとかげ(人影) H0

ひとかけら(一かけら) L0

ひとかご(一籠) L2

ひとこと(一言) H2

ひとことも L4

ひとごみ(人混み) H0

ひとさしゆび(人さし指) H4

ひとつ(一つ) H2

ひとつも L3

ひとはこ(一箱) H2

ひとばん(一晚) L0

ひとばんじゅう(一晚中) L0

ひとり(一人、独り) H2

ひとりだけや L5(～H5)

ひとりは H2

ひとりじめ(独り占め) L0

ひにち(日にち) H0

ひはん(批判) L0

ひび(罅) H1

ひま(暇) H0

ひまに H0

ひまも H2

ひまやったら H2

ひまつぶし(暇) H0

ひまつぶしに H0

ひも(紐) H0

ひゃく(百) H1

ひゃくご(百五) H0
 ひゃくごばんち(百五番地) H4
 ひゃくしょう(百姓) L0
 ひゃくまん(百万) H1
 ひゃくまんにん(百万人) H0
 ひゃっか(百貨) L0
 ひゃっかてん(百貨店) L3
 ひょう(表、票) H0
 ひょう(雹) L0
 びよう(美容) L0
 びよう(秒) H1
 びよういん(美容院) L2
 びよういん(病院) H0
 ひょうか(評価) H1
 ひょうかしたら H1
 びようき(病気) H0
 ひょうげん(表現) H0
 ひょうじ(表示) L0
 びょうにん(病人) H0
 ひょっとして[副] H1
 ひらう(拾う) L0
 ひりひり[擬態] H1
 ひりひりする H1
 ひる(昼) H1
 ひるま(昼間) H0
 ひるめし(昼飯) H0
 ひろい(広い) H1
 ひろく L2
 ひろう(拾う) L0
 ひろお(拾お) L0
 ひろがる(広がる) H0

ひろがってる H0
 ひろげる(広げる) H0
 ひん(品) H0
 びん(瓶) H1
 ピンク H1
 ピンクいろ(ピンク色) H0
 ひんこう(品行) H0
 ひんど(頻度) H1
 びんぼう(貧乏) L2
 びんぼうにん(貧乏人) L0

ふ

ふいっち(不一致) L2
 ふー[感] H1
 ふう(接尾：風) H1
 ふうに H1
 ふーふー[擬音] H1
 ふーふーして H1
 ふーん[感] L0
 ふえる(増える) L0
 ふえた L2
 ふかい(不快) L0
 ふかい(深い) H1
 ぶき(武器) H1
 ふきすさぶ(吹き荒ぶ) L0
 ふきすさんでた L6
 ふく(服) H1
 ふくや(服屋) H1
 ふくやさん H1
 ふく(吹く) L0
 ふいて L0

ふいてみー L0+H1→L4

(～L0+L0)

ふきすさんで H4

ふきすさんでた H6

ふきはじめた L0+H2

ふきだした L3

ふくしょく(服飾) H0

ふくしょくひん(服飾品) H0

ふくそう(服装) H0

ふくむ(含む) H0

ふくめて H2

ふくれる(膨れる) H0

ふくれつつら(膨れっ面) H0

ふくろ(袋) L2

ふけつ(不潔) L0

ふけつや L3

ふける(老ける) L0

ふけてる L0

ふこう(不幸) L2

ふこうへい(不公平) L2

ぶさいく(不細工) H1

ぶさいくな H1

ふさぐ(塞ぐ) H0

ふさいでいる H0+H0→H0

ふしあわせ(不幸せ) L2

ふじゆう(不自由) H2(～L2)

ふた(蓋) H0

ふだ(札) H0

ぶた(豚：動物) L0

ぶたは L0

ぶた(豚：料理) L0

ぶたは L2

ふたこと(二言) H2

ふたことみこと(二言三言)

L5(～H5)

ふたつ(二つ) H2

ふたつとも L0

ふたつみつつ(二つ三つ) L4

ふたつき(二月) H2

ふたつきぐらいで H5

ぶたにく(豚肉) L0

ふたり(二人) H2

ふたりきりで L0

ふたりずつ L4

ふたりとも L0

ふたりの H2

ふたりも H2

ふち(縁) H1

ふちゅうい(不注意) L2

ふつう(普通) L0

ふつか(二日) H0

ふつかまえ(前) H4

ぶつかる L0

ぶつかった L3

ぶつかって L3

ぶつかってる L0

ぶっしつ(物質) H0

ぶつける L0

ぶつけるで L4

フット H1

フットボール H4

フットボールだけ H4+H0

フットボールだけや H4+H2
ぶつぶつ(副：つぶやく)[擬態]

H1

ぶつり(物理) L2

ふてい(不定) L0

ふと[副] H1

ふとい(太い) H1

ふとすぎる L0

ふとすぎるで L5

ふとりすぎ H0

ふとりすぎや H5

ぶどう(葡萄) H0

ぶどう(武道) H1

ふともも(太もも) L3

ふとももの L0

ふとん(布団) H0

ふながいしや(船会社) L3

ふなたび(船旅) L0

ふなのり(船乗り) L3

ふなよい(船酔い) L0

ふね(船) L0

ふねが L2

ふねで L2

ふねに L2

ふねの L0

ふねは L2

ふねを L2

ふはつ(不発) L0

ふはつやった L3

ふひょう(不評) L0

ぶぶん(部分) H1

ふまん(不満) L0

ふまんそう L4

ふめつ(不滅) L0

ふめつやと L3

ふもと(麓) H1

ふゆ(冬) H1

ふゆの H0

ふゆは H1

ふゆぶとん(冬布団) H3

ブラシ H1

ブラジル H0

フランス H0

フランスご(語) H0

フランスじん(人) H4

ふり(振り) H1

ふりまわす(振り回す) H0

ふりまわしたら H3

ふる(降る) L0

ふった L0

ふったら L3

ふったり L3

ふったんで L3

ふって L0

ふってきた L0+H1→L4

ふってた L3

ふってる L0

ふってるで L4

ふり H0

ふる(振る) H0

ふってる H0

ふるい(古い) H1

ふるくさい(古臭い) H3

ふるほん(古本) L0

ブリキ H1

ブレーキ L2

プレーヤー L2(〜L0)

ふろ(風呂) H1

ふわ(不和) H1

ふん[感] H1

ふん(分) H1

ぶん(文) H1

ぶんか(文化) H1

ぶんがく(文学) H1

ぶんしょう(文章) H1

ぶんぶん[擬態] H1

ぶんべつ(分別) H1

ふんべつのある H1+L0

ぶんべつ(分別) H0

ぶんぼうぐ(文房具) L3

ぶんぼうぐや(文房具屋) L0

ぶんめい(文明) H0

ぶんめいこく(文明国) H3

ぶんり(分離) L0

ぶんりょう(分量) H3

ぶんるい(分類) H0

ぶんるいしたら H0+H1→H5

へ

へい(塀) H0

へい(兵) H1

へいき(平気) L0

へいきやから L3

へいき(兵器) H1

へいし(兵士) H1

へいしだけや H1+H0

へいしだけや H1+H2

へいそつ(兵卒) L0

へいそつだけや L0+H2

へいや(平野) H0

へいりよく(兵力) H1

へいわ(平和) L0

へこむ H0

へこんでた H4

ベスト(服) H1

へた(蓐) H0

へた(下手) H1

へたくそ(下手くそ) H0

へたくそな H4

ぺちやくちゃ[擬音] H1

ぺちゃんこ[擬態] L0

べつ(別) H0

べつに H0

べつや H2

べつに(別に)[副] L0

へび(蛇) L0

へや(部屋) H1

へやんなか(部屋の中) H0+L0

へる(減る) H0

へって H1

へってきた H0+H1→H4

へってる H0

へった H1

ベルト H0

へん(辺：場所) H0

へんで H0

へん(変) L0

へんな L2

へんや L2

ペン H1

へんか(変化) H1

ペンキ H1

べんきょう(勉強) H0

べんきょうした H0+H1→H5

べんきょうして H0+H1→H5

べんきょうしてます H0

べんきょうしに H0

べんきょうか(勉強家) H0

べんきょうかや H5

べんご(弁護) H1

べんごし(弁護士) L3

へんじ(返事) H0

へんじした H0+H1→H4

へんじしといた H5

へんとう(返答) H0

へんぴ(辺鄙) H1

べんめい(弁明) H0

べんめいする H0

べんめいするから H6

べんり(便利) H1

べんりな H1

ほ

ほう(方) H1

ぼう(棒) H0

ぼうみたい H0+H1→H3

ほうい(方位、包囲) H1

ほうがく(方角) H0

ほうこう(方向) L0

ぼうし(帽子) L0

ほうしん(方針) H0

ほうせい(方正) H0

ほうせき(宝石) H0

ほうせきるい(宝石類) H4

ぼうせき(紡績) L0

ぼうせきこうじょう(紡績工場)

L0+H1→L5

ほうたい(包帯) H0

ほうだん(砲弾) H0

ほうどう(報道) H0

ほうほう(方法) H0

ほうほうやから H4

ほうむる(葬る) H0

ほうむった H3

ほうめん(放免) H0

ほうもん(訪問) H0

ほうもんきやく(訪問客) H4

ほうりつ(法律) H0

ボール H0

ほか(他) L0

ほかに L0

ほかにも L3

ほかの L0

ほかのんより L3

ほかのひと(他の人) L0+H1→

L4

ほかんとは L0+H1→L4

ぼく(僕) L0

ぼくら(僕ら) L2

ぼくし(牧師) H1

ポケット L2

ぼご(母語) H1

ぼこぼこ[擬態] L0

ぼこぼこや L4

ほこり(埃) H0

ほこりで H0

ほこりや H3

ほころびる(綻びる) H0

ほころびた H3

ほし(星) H0

ほしい(欲しい) H1

ポスト H1

ほそい(細い) H1

ほそすぎる(細過ぎる) L0

ほそすぎるで L5

ボタン H1

ほったらかす H0

ほったらかし H0

ほったらかしや H6

ほっぺた(頬) L3

ホテル H1

ほとり(畔) H0

ほとんど[副] L2

ほな[感] H1

ぼにゅう(母乳) L0

ほね(骨) H1

ほねをうずめる(骨を埋める)

H1+H0

ほねかわ(骨皮) L2

ほねかわすじえもん(骨皮筋衛門)

L2+L0

ほのお(炎) H1

ほら[感] H1

ほら(法螺) L0

ほらふき(法螺吹き) L3

ほる(掘る) L0

ほってる L0

ぼろい H1

ぼろきれ(布) H3

ほん(本) H1

ほんき(本気) L0

ほんぎぬ(本絹) L0

ほんだな(本棚) H3

ほんで[接] H0

ほんなら[接] H1

ほんにん(本人) L3

ほんま L0(～H0)

ほんまか L0

ほんまに L0

ほんまもん L0

ほんまや L3

ほんまやねん L3

ほんもん(本物) L0

ほんや(本屋) H1

ぼんやり[擬態] L3

ま

まあ[感] H1

- まあまあ[感] H1
 まあまあ[副] L3
 まあまあていう L3+H0
 まいご(迷子) L2
 まいにち(毎日) L3
 まうえ(真上) L0
 まうえです L0
 まえ(前:場所) L0
 まえで L2
 まえのほうに(前の方に) L4
 まえ(前:時)[連体+] H1
 まえに(以前に)[副] H0
 まえみたいに H0+H1→H3
 まえもって(前もって)[副] L3
 まかせる(任せる) H0
 まかせます H0
 まかせるしか H4
 まがりかど(曲がり角) H3
 まがる(曲がる) H0
 まがった H1
 まがったら H1
 まがって H1
 まがってる H0
 まがとる H4
 まがらな H3
 まがれ H2
 まく(巻く) H0
 まいて H1
 まいてくれへん H0+H1
 まくら(枕) H1
 まける(負ける) H0
 まけて[命令] H0
 まけてー H0
 まけてーやー H3
 まざる(混ざる) H0
 まざってへんのん H4
 まし(増し) H0
 ましやろ H2
 まじ(本気) H1
 まじで H1
 まじえる(交える) H0
 まじえて H2
 ました(真下) L0
 まじりつけ(混じりっ気) H0
 まじりつけの H0
 まじる(混じる) H0
 ます(増す) L0
 ました L0
 まず[接] H1
 まずい(不味い) H1
 また(股) H1
 また[接] H1
 まだ[副] L0
 まだか L0
 まだまだ L2
 まち(町、街) H1
 まちがい(間違い) H0
 まちがいかた(間違い方) H0
 まちがないか H0+L0
 まちがえる(間違える) H0
 まちがえた H3
 まちがっても H3

まちがってるかどうか H6+H1
 まちじかん(待ち時間) L3
 まつ(松) L0
 まつ(待つ) L0
 またんで L2
 まったけど L3
 まったんやで L3
 まってた L3
 まってたんやけど L3
 まってますよ L5
 まっても L3
 まとった L3
 まてん H1
 まっか(真っ赤) L0
 まっかに L3
 まっくろ(真っ黒) L3
 まっさお(真っ青) L3
 まっさかさま(真っ逆さま) L3
 まっしろ(真っ白) L3
 まっすぐ[副] L3
 まったく(全く)[副] H0
 マッチ L0
 まど(窓) L0
 まどから L2
 まどに L2
 まどの L2
 まどや L2
 まどガラス(窓ガラス) L3
 まとも L0
 まともな L3
 まともに L0

まとわりつく(纏わりつく) H0
 まとわりつくから H6
 まにあう(間に合う) H0
 まにあうように H5
 まにあわん H0(～H3)
 まにあわんのんちゃう H5
 まにおうた H3
 まね(真似) H1
 まばら(疎ら) L0
 まばらやった L3
 まぶしい(眩しい) H2
 まぶしゅうて H3
 まる(丸) H0
 まるつきり(丸つきり)[副] H0
 まるやけ(丸焼け) H0
 まわる(回る、周る) H0
 まわった H1
 まわり(周り) H0
 まんいん(満員) H0
 まんいんや H4
 まんげつ(満月) H1
 まんさつ(万札) H0
 まんさつしか H5
 マンション H1
 まんぞく(満足) H1
 まんたん(満タン) H0
 まんたんや H4
 まんなか(真ん中) H0
 まんなかに H0
 まんなかやと H4
 まんねんひつ(万年筆) H3

み

み(実) H0

みー(実一) H0

み(身) H0

みー(身一) H0

みにつける H0+L0

みにつけへん H0+L2

みあたる(見当たる) H0

みあたへん H3

みあたへんかった H3

みあわせる(見合わせる) H0

みあわせたら H3

みうごき(身動き) L2

みえる(見える) L0

みえてきた L0+H1→L4

みえてますよ L5

みえてるで L4

みえた L2

みえへん L2

みえるぞ L3

みえるで L3

みえるよ L3

みおわる(見終わる) H0

みおわった H2

みがく(磨く) H0

みがいてない H4

みかん(蜜柑) H1

みぎ(右) H0

みぎの H0

みぎや H2

みこと(三言) H1

みこみ(見込み) H0

みじかい(短い) H2

みじかすぎる H0

みじゆく(未熟) L0

みじゆくや L3

ミシン H1

みず(水) H0

みずだらけ H0+H1→H3

みずつけ(水っ気) H0

みずにながす(水に流す) H0

みずにながすわ H6

みずうみ(湖) L2

みずびたし(水浸し) H0

みせ(店) H1

みせしめ(見せしめ) L0

みせしめやわ L4

みせる(見せる) L0

みせて L0

みせてください L0+H2

みせてくれへん L0+H1→L4

みたい[助動] H1

みち(道) H0

みちか H0

みちが H0

みちには H3

みちにも H3

みちの H0

みちしお(満ち潮) H0

みちしおや H4

みちのり(道のり) H0

みちのりか H4
 みちはば(道幅) H0
 みちる(満ちる) L0
 みつかる(見つかる) H0
 みつかった H3
 みつからなかった H5
 みつけた H2
 みっか(三日) H0
 みつつ(三つ) H1
 みつど(密度) H1
 みっともない H4
 みつばち(蜜蜂) L2
 みどり(緑) L2
 みどりがかっている L0+H0
 みどりがかる L0+H0
 みなと(港) H0
 みなみ(南) H0
 みなみむき(南向き) H0
 みなり(身なり) H1
 みにくい(醜い) H2
 みはなす(見放す) H0
 みはなされる H0
 みはなされた H4
 みはらし(見晴らし) H0
 みぶりでぶり(身ぶり手ぶり)
 H1+H1
 みぼうじん(未亡人) L2
 みほん(見本) H0
 みみ(耳) H1
 みみについて H1+L0
 みみにつく H1+L0

みみうち(耳打ち) H3
 みみうちした H3+H1
 みやく(脈) H1
 みやげ(土産) H0
 みる(見る) L0
 みー H1
 みーへん H1
 みーや H1
 みーやー H1
 みおわった(見終った) H2
 みた H1
 みたけど H1
 みただけ H1+H0
 みただけやんか H1+H2
 みて[命令] H0
 みてない H2
 みてへん H2
 みてみ H2
 みてみー H0+H1→H3
 みてみて(見てみて)[命令] H0
 みても H1
 みてる H0
 みとけ H2
 みに(見に) H0
 みにいく(見に行く) H0
 みにいってくるわ H0+L2
 みにきて(見に来て)
 H0+H1→H3
 みにきてみる(見に来てみる)
 H0+L0
 みにきてみー H0+L0

みんかった H2
 みわける(見分ける) H0
 みわけられへん H4
 みんぞく(民族) H1
 みんぞく(民俗) L0
 みんな L2

 む
 むいか(六日) H0
 むかい(向かい) H0
 むかいの H0
 むかう(向かう) H0
 むかって H1
 むかつてる H0
 むかえ(迎え) H0
 むかえに H0
 むかし(昔) L0
 むかしとは L4
 むかしは L0
 むかむか[擬態] H1
 むかむかする H1
 むぎ(麦) L0
 むぎを L2
 むく(向く、剥く) H0
 むいて H1
 むいてる H0
 むいてるん H4
 むかん H0
 むこう(向こう) H1
 むこうがわ(向こう側) H4
 むこう(無効) L0

むこうや L3
 むざい(無罪) H1
 むざいほうめん(無罪放免)
 H1+H3
 むし(虫) H0
 むしも H2
 むしば(虫歯) L2
 むじゃき(無邪気) H1
 むしゅうこう(無宗教) L2
 むしんこう(無信仰) L2
 むずかしい(難しい) H3
 むずかしすぎて H5
 むずかしすぎる H0
 むずかしすぎるわ H7
 むすこ(息子) H0
 むすこさん H0
 むすびめ(結び目) H0
 むすぶ(結ぶ) H0
 むすめ(娘) H1
 むせん(無線) L0
 むせんでんぼう(無線電報) L4
 むち(無知) H1
 むちゃくちゃ(無茶苦茶)[副] L0
 むちゃくちゃや L4
 むつつ(六つ) H1
 むっと[擬態] H1
 むね(胸) H1
 むら(村) H1
 むらさき(紫) L2
 むらさきいろ(紫色) L0
 むり(無理) H1

むりやり(無理矢理)[副] H0

むりょう(無料) H0

むれ(群れ) H1

め

め(目) L0

めー(目ー) L0

めーや L2

めいし(名刺) L0

めいしや L3

めいしん(迷信) H0

めいしんやで H4

めいしんやろ H4

めいちゅう(命中) H0

めいめいに[副] H1

めいわく(迷惑) L2

めいわくした L2+H1

めうし(雌牛) H0

めうしや H3

メーター(計器) H0

メーター(メートル) H1

メートル H0

メートルじゃく(尺) H4

めーめー[擬音] H1

メール H0

めかた(目方) H1

めがね(眼鏡) L2

めぐむ(恵む) H0

めぐんだれ H4

めぐる(巡る) H0

めぐらせる H0

めぐらせたーる H5

めぐらせてる H0

めくら(盲) L2

めし(飯) H1

めす(雌) H0

めすうし(雌牛) H0

めずらしい(珍しい) H3

めだま(目玉) L2

めちやくちや(むちやくちや) L0

めつき(目つき) L2

めったに[副] H1

めっちゃ[副] L0

めつぼう(滅亡) H0

めぶんりょう(目分量) L2

めん(面、麵) H1

めんどう(面倒) H3

めんどくさい(面倒くさい) H4

めんかい(面会) H0

めんする(面する) H0

めんしてる H0

めんしてるんや H5

も

もう[副] H0

もういつかい(1 回)

H0+H0→H0

もういっぱい(1 杯)

H0+H1→H3

もうちょい H0+H1→H3

もうひとり(一人) H0+H2→H4

もうかる(儲かる) H0

- もうかった H3
- もうかるに H0
- もうかるにきまってる H0+H0
- もうじき[副] H0
- もうしたて(申し立て) H0
- もうしで(申し出) H0
- もうじゃ(亡者) H1
- もうしわけ(申し訳) H0
- もうしわけありません H0+L0
- もうしわけありませんでした
H0+L0+H1
- もうすぐ[副] H3
- もうれつ(猛烈) H0
- もうれつに H0
- もえる(燃える) H0
- もえてる H0
- モーター H1
- もくてき(目的) H0
- もくよう(木曜) H3
- もくようび(木曜日) H3
- もし[副] H1
- もしか H1
- もしかしたら H1
- もじ(文字) H1
- もちあがる(持ちあがる) L0
- もちあがらへん L4
- もちあわせ(持ち合わせ) L0
- もちかえる(持ち帰る) L0
- もちかえった L3
- もちかた(持ち方) L0
- もちもん(持ちもの) L2
- もちろん(勿論)[副] H1
- もつ(持つ) L0
- もたん H1
- もちます L0
- もって L0
- もっていって L0+H1→L4
- もっていってください L0+H2
- もってた L3
- もっててや L0
- もってない L3
- もってへん L3
- もってる L0
- もつん L2
- もっかい(もう 1 回) H0
- もったいない H4
- もっと[副] H1
- もとめる(求める) H0
- もとめた H2
- もの(物) H1
- もののどおりは(物の道理は)
H4
- もの(物: 品質) H0
- ものおぼえ(物覚え) H3
- ものごと(物事) H2
- ものさし(物差し) H3
- もひとつ(もう一つ) H3
- もめん(木綿) L0
- もも(桃) H0
- もも(腿、股) L0
- ももいろ(桃色) H0
- ももひき(股引) H3

もや(靄) H1
 もらう(貰う) H0
 もらいたい H3
 もらいたいんやけど H3
 もらうわ H3
 もらえませんか H0
 もらえん H0
 もらえんか H0
 もらってない H4
 もらってへん H4
 もらっても H1
 もろた H1
 もろたら H1
 もろて H0
 もろてきた H0+H1→H4
 もろてきたん H0+H1→H4
 もろてる H0
 もろてるんちゃうの H4+H2
 もり(森) H0
 もん(門) H1
 もん(もの) H1
 もんく(文句) L2
 もんくなしで L4
 もんだい(問題) H0

や

やかましい(喧しい) H3
 やかましさ H4
 やかましわ H3
 やきもち(焼きもち) L3
 やく(訳) H1

やく(焼く) H0
 やいてる H0
 やくそく(約束) H0
 やくそくした H0+H1→H5
 やけど(火傷) H0
 やけどした H0+H1→H4
 やけに[副] H1
 やける(焼ける) H0
 やけた H1
 やけてしもた H0+H1→H4
 やさい(野菜) L0
 やさいしか L4
 やしき(屋敷) L0
 やしなう(養う) H0
 やしのうて H3
 やしん(野心) H1
 やすい(安い) H1
 やすみ(休み) H1
 やすむ(休む) H0
 やすむって H3
 やすも H0
 やすもん(安物) L0
 やせる(痩せる) H0
 やせてる H0
 やせてるんか H4
 やつ(奴) H1
 やっちゃ(奴だ) H1
 やつや H1
 やっこさん L0
 やつつ(八つ) H1
 やっと[副] H1

やっぱり[副] L3
 やつら(奴ら) H1
 やぬし(家主) H1
 やばい H1
 やばん(野蠻) L0
 やばんや L3
 やぶれる(破れる) L0
 やぶれた L2
 やぼう(野望) L0
 やま(山) H1
 やむ(止む) H0
 やむやろ H2
 やんだ H1
 やむ(病む) L0
 やめる(止める、辞める) H0
 やめて H1
 やめてしまえ H0+H2→H5
 やめてまえ H4
 ややこしい H3
 やりかた(やり方) H0
 やる H0
 やった H1
 やったら H1
 やって H1
 やってくれた H0+H1→H4
 やってみた H0+H1→H4
 やっても H1
 やってや H0
 やってる H0
 やってるん H4
 やってん H0

やってんの H4
 やっとる H3
 やらへん H1
 やらへんかった H1
 やられた H2
 やられたちゅう(という) H2
 やられて H2
 やられてしもた H0+H1→H5
 やられへん H2
 やられへんかった H2
 やらん H0
 やらんと H0
 やりすぎる H0
 やりすぎたら H4
 やりたい H2
 やりたく H3
 やるから H2
 やるんは H2
 やれる H0
 やろうと H2
 やろう(野郎) L2
 やわらかい(柔らかい) H3

ゆ

ゆ(湯) L0
 ゆー(湯一) L0
 ゆう(言う) H0
 ゆうたら H1
 ゆうても H1
 ゆうがた(夕方) H0
 ゆうかん(夕刊) H0

ゆうき(勇氣) H1
 ゆうこう(有効) H0
 ゆうざい(有罪) H0
 ゆうざいと H4
 ゆうざいや H4
 ゆうびん(郵便) H0
 ゆうびんうけ(郵便受け) H3
 ゆうびんきょく(郵便局) H3
 ゆうびんはいたつ(郵便配達)
 H0+H1→H5
 ゆうびんや(郵便屋) H0
 ゆうびんやさん H0
 ゆうべ(夕べ) L0
 ゆうめい(有名) H0
 ゆうめいな H4
 ゆうりょう(有料) H0
 ゆか(床) H0
 ゆき(雪) H1
 ゆきだらけや H0+H1→H3
 ゆしゅつ(輸出) L0
 ゆしゅつよう(輸出用) L0
 ゆそう(輸送) L0
 ゆつくり[副] L3
 ゆにゅう(輸入) L0
 ゆび(指) H1
 ゆびさす(指さす) H1
 ゆびわ(指輪) H0
 ゆめ(夢) H1
 ゆるす(許す) H0
 ゆるさん H0
 ゆるめる(緩める) H0

ゆるめんと H0
 ゆるんで H2
 ゆるんでる H0
 ゆるんでるで H5
 ゆれる(揺れる) H0
 ゆれるんよ H3

よ
 よい(良い) L0
 よかった H1
 よく H1
 よくて H1
 よくない H1+L0
 よくないけど H1+L3
 よくなる H1+L0
 よくなるらしい H1+L0+H1
 よう(良く) H0
 ようになった H0+H1→H3
 よう(酔う) L0
 よう(よ一)[副] H1
 ようい(用意) L2
 ようか(八日) H0
 ようかづけ(付け) H0
 ようかづけや H5
 ようき(容器) H1
 ようけん(用件) H3
 ようじん(用心) H1
 ようじんする H1
 ようじんすること H1+H1
 ようす(様子) H0
 ようたい(様態) H0

ように(様に) H1
 ようび(曜日) H0
 ようふく(洋服) H0
 ようふくや(洋服屋) H0
 ヨーロッパ H3
 よくぼう(欲望) H0
 よげん(予言) L0
 よげんした L0+H1→L4
 よげんしたこと L4+H1
 よこ(横) H0
 よこく(予告) L0
 よごす(汚す) H0
 よごしてしもた H0+H1→H5
 よこつつら(横っ面) H0
 よごれる(汚れる) H0
 よごれてる H0
 よし[感] H1
 よしあし(善し悪し) L2
 よじれる(振れる) L0
 よじれそう L4
 よせる(寄せる) H0
 よせたら H1
 よせたーる H3
 よそ(他所) H1
 よっか(四日) H0
 よっかや H3
 よっきゅう(欲求) H0
 よっしゃ[感] H1
 よつつ(四つ) H1
 よって[後置] H1
 よっぱらい(酔っ払い) L0

よっぱらう(酔っ払う) L0
 よっぱらって L4
 よっぽど(よほど)[副] L0
 よにん(四人) H1
 よにんきょうだい(四人兄弟)
 H0+H1→H4
 よのなか(世の中) H2
 よびかけ(呼びかけ) H0
 よびごえ(呼び声) H3
 よびよせる(呼び寄せる) H0
 よびよせた H3
 よびよせてる H0
 よぶりん(呼び鈴) H0
 よぶ(呼ぶ) H0
 よんだ H1
 よんで H1
 よんでる H0
 よんでるで H4
 よんでるんや H4
 よふかし(夜更かし) L2
 よふかしするから L2+H2
 よほど[副] L0
 よむ(読む) L0
 よまれへん L2
 よみおわった L3
 よみおわったら L3
 よめる L0
 よんだ L0
 よんだら L3
 よんでんねん L4
 よんどいて L0

よんどる L3
 よんどるわ L3
 よんどーる L3
 よめ(嫁) H0
 よめはん H0
 よめはんより H4
 よりけり(因りけり) L2
 よる(寄る) H0
 よる(夜) L0
 よるの L2
 よるは L2
 よろこぶ(喜ぶ) H0
 よろこぶやろ H4
 よろこんだ H3
 よろこんで H3
 よろこんでくれた H0+H1→H6
 よろこんでる H0
 よろこんでると H6
 よろしい H2
 よろしく[感] H0
 よわい(弱い) H1
 よわいで H1
 よわすぎず L4
 よわってるけど H5
 よわなってる L0
 よわなってるんやけど L6
 よわさ(弱さ) L0
 よん(四) H1
 よじ(時) H1
 よじはん(四時半) H3
 よにん(人) H1

よにんきょうだい(四人兄弟)
 H0+H1→H4
 よねん(年) H0
 よねんごとに H4
 よんかい(回) H0
 よんかい(階) L0
 よんにち(日) H1
 よんぶんのいち(四分の一) H6
 よんぶんのいちぐらい H8
 よんメーター L3
 よんメーターちゅうたり L3
 よんメーターやわ L3
 よんじゅう(四十) H1
 よんじゅうちかい H5
 よんじゅうさい(四十歳) H3
 よんじゅうに(四十二) H1+L0
 (～H1+H1)
 よんじゅうにさい(歳) H1+H1
 よんじゅうにさいなんや
 H1+H1
 よんひゃく(四百) H1

ら
 らいきゃく(来客) H0
 ライター H1
 らいねん(来年) L0
 らいねんで L0
 らいねんには L5
 らいねんも L4
 らく(楽) H1
 らくな(な) H1

らくだい(落第) H0

らくだいしおった H0+H1→H5

らしい[助動] H1

ラジオ L2

ラテンゴ(語) L0

ラテンゴかて L5

ラテンゴも L4

リ

りく(陸) H0

りくぐん(陸軍) L2(～H2)

りこん(離婚) L0

りこんした L0+H1→L4

りったい(立体) H0

りっぱ(立派) L0

りっぱな L3

りゅうこう(流行) H0

りよう(利用) L0

りよう(量) H1

りようがわ(両側) H0

りようきん(料金) H1

りようしん(両親、良心) H1

りようしん(両唇) H0

りょうり(料理) H1

りよかん(旅館) L0

りょこう(旅行) L0

りょこうしてまわった

L0+H1→L6

りょこうします L0+H0

りょこうする L0+H0

りょこうすんのん L5

りょこうすんのんは L5

りょこうと L0

りょこうとでも L5

りろん(理論) H1

りんご(林檎) H1

る

るす(留守) H1

れ

れい(礼) H0

れい(例) L0

れい(霊) H1

れいぎ(礼儀) H0

れいこん(靈魂) H1

れいの(例の) H1

れいのけん(例の件) H1+H1

れいぼう(冷房) H0

レーヨン H1

れきし(歴史) L2

レコード L2

れっしや(列車) L0

レベル H0

レベルなんで H3

レモン H1

れんちゅう(連中) H0

れんらく(連絡) H0

ろ

ろうか(廊下) H1

ろうご(老後) L0

ろうどう(労働) H0
 ろうどうしゃ(労働者) H3
 ろうどうしゃたち H3
 ろうひ(浪費) L0
 ろうひか(浪費家) L0
 ろうひかやから L4
 ローシ H1
 ろく(陸、碌) H0
 ろくでもない H4
 ろくな H0
 ろくに H0
 ろくろく H0
 ろく(六) H1
 ろくじ(時) L2
 ろくじぐらいで L4
 ろくじごろに L4
 ろくにち(日) H3
 ろくねん(年) H1
 ろくがつ(六月) H3
 ろくじゅう(六十) H2
 ろくじゅうには H2
 ろくでなし(陸でなし、碌でない)
 H0
 ろくでなしの H0
 ろくでなしめ H5
 ろせん(路線) L0
 ろっぴゃく(六百) H3
 ろっぴゃくえん(円) H4
 ろっぴゃくえんずつ H7
 ろんり(論理) H1
 ろんりてき(論理的) L0

ろんりてきようたい(論理的様
 態) L0+H0
 わ
 わ(和) H0
 わ(輪) L0
 わー(輪一) L0
 ワイシャツ H0
 わかい(若い) H1
 わかけりゃ L2
 わかすぎる(若すぎる) L0
 わかれる(分かれる、別れる) H0
 わかれた H2
 わかる(分かる) H0
 わかった H1
 わかって H1
 わかってきた H0+H1→H5
 わかってる H0
 わからへん H2
 わからん H0
 わからんけど H4
 わからんな H0
 わからんわ H4
 わかりません H0
 わかるわ H3
 わき(脇) H1
 わきばら(脇腹) H0
 わきまえる(弁える) H0
 わきまえた H3
 わく(沸く) H0
 わいてる H0

- わいてるで H4
 わけ(訳) L0
 わけは L2
 わけ[形名] H1
 わけない H1
 わけないやろ H1+L2
 わけなんや H1
 わけや H1
 わける(分ける) L0
 わけた L2
 わざわざ[副] H0
 わすれる(忘れる) H0
 わすれた H2
 わすれてきた H0+H1→H4
 わすれてます H0
 わすれてますよ H6
 わすれん H0
 わすれんと H3
 わすれんなよ H3
 わすれもん(忘れ物) L0
 わたくしごと(私事) H0
 わたし(私) L0
 わたしが L0
 わたしからの L4
 わたしたち L3
 わたしに L0
 わたしには L4
 わたしも L3
 わたる(渡る) H0
 わたった H1
 わたりや H0
 わたろ H0
 わらう(笑う) H0
 わらわずに H3
 わらわんと H0
 わり(割) H0
 わりに H0
 わりと(割りと)[副] H0
 わりに(割りに)[副] H0
 われる(割れる) H0
 わる(割る) H0
 わった(割った) H1
 わるい(悪い) H1
 わるうて L2
 わるかった H2
 わるく L2
 わるなって L0+H1→L3
 わるなってきた L0+H1→L6
 ワルツ H1